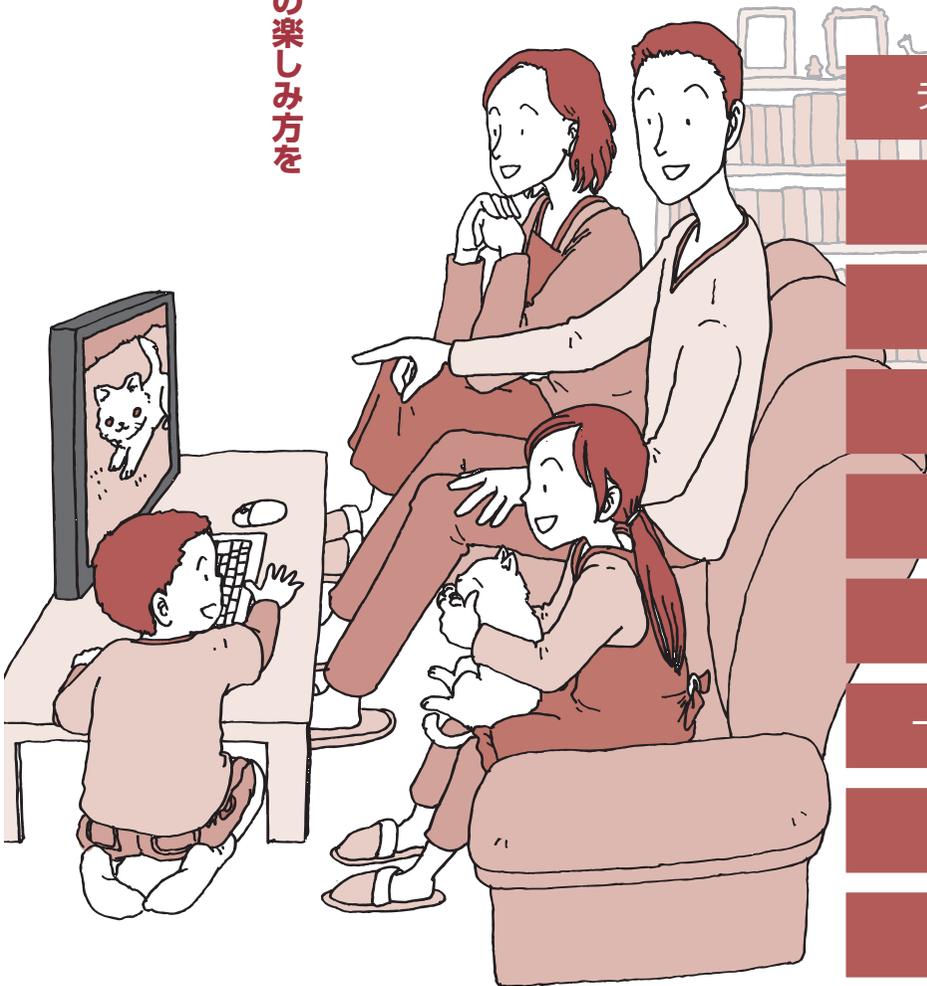


テレビを 楽しむ本

基本編

パソコンだから一歩進んだテレビの楽しみ方を



テレビを見るための準備

テレビを見る

録画・予約する

再生する

削除する

録画番組を光ディスク
(DVDなど)に保存する

一歩すすんだテレビ操作

情報・設定

Q&A(困ったときは)

このマニュアルの表記について

◆本文中の記載について

- ・本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。
- ・記載している内容は、このマニュアルの制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口やサービス内容、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。

◆このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります

記載内容を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

 注意	人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。
---	--

傷害や事故の発生を防止するための指示事項は、次のマークで表しています。

	使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。
---	---------------------------

その他の指示事項は、次のマークで表しています。

 チェック	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリの破壊、パソコンの破損の可能性があります。
 参照	マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。
 ポイント	そのページで大事なことや、操作のヒントが書かれています。

◆このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

[]	[]で囲んである文字は、キーボードのキーやリモコンのボタンを指します。
『 』	『 』で囲んである文字は、このマニュアル以外のマニュアル名を指します。
光学ドライブ	ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™対応)、またはDVDスーパーマルチドライブを指します。
「LAVIEアシスト」	「LAVIEアシスト」を起動し、電子マニュアルの機能を使用して、関連する情報を参照することを示します。
「LAVIEアプリナビ」	アプリを探したり起動できる「LAVIEアプリナビ」を使用して、関連する情報を参照することを示します。

◆このマニュアルでは、各モデル(機種)を次のような呼び方で区別しています

ご購入された製品のモデル構成を確認する場合は、添付の『はじめにお読みください』の「このマニュアルの表記について」-「◆このパソコンのモデル構成について」をご覧ください。

このパソコン、本機	このマニュアルで説明している各モデル(機種)を指します。
地デジ/BS/110度 CS・4チューナーモデル	チューナー(レコーダー)を4つ内蔵しているモデルのことです。 最大4つの番組を同時に録画したり、視聴している番組の裏番組を複数録画することができます。
地デジ/BS/110度 CS・ダブルチューナー モデル	チューナー(レコーダー)を2つ内蔵しているモデルのことです。 最大2つの番組を同時に録画したり、視聴している番組の裏番組を録画することができます。
地デジ/BS/110度CS・ シングルチューナー モデル	チューナー(レコーダー)を1つ内蔵しているモデルのことです。 1つの番組のみ視聴したり録画することができます。
ブルーレイディスク ドライブモデル	ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™対応)を搭載しているモデルのことです。
DVDスーパーマルチ ドライブモデル	DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWドライブ(DVD-R/+R 2層書込み))を搭載しているモデルのことです。

◆このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows、 Windows 10	Windows 10 Home Windows 10 Pro

◆このマニュアルで使用している用語について

フルスクリーンモード	リモコンで操作することができるモードです。 リモコンのボタンでSmartVisionを起動すると、このモードになります。
マウス操作専用モード	録画した番組の整理や映像の簡易編集など、フルスクリーンモードよりさらに多くの機能が使えるモードです。(p.78)
オンラインヘルプ	マウス操作専用モード画面から表示するヘルプです。マウス操作専用モードでの操作の説明が表示されます。オンラインヘルプの表示手順についてはPDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「オンラインヘルプを表示する」をご覧ください。
ライブモード	放送中の番組をそのまま視聴するモードです。詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「タイムシフトモードで見る」をご覧ください。
タイムシフトモード	放送中の番組を一時的に録画し、それを再生して視聴するモードです。録画番組を楽しむときのように一時停止や巻き戻しなどの操作ができます。詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「タイムシフトモードで見る」をご覧ください。
B-CASカード	デジタル放送の視聴に必要なカードです。このパソコンでは携帯電話用ICカード(SIMカード)サイズのminiB-CASカードを使用し、マニュアルでは「B-CASカード」と表記します。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じて、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているWindows 10 Home、Windows 10 Proおよび本機に添付のCD-ROM、DVD-ROMは、本機のみでご使用ください。
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (9) あなたがテレビ放送や録画物などから引用したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。
- (10) この製品は、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しています。
- (11) 本商品は録画のときに暗号化技術を使っているため、故障内容によっては、修理しても録画した番組が再生できなくなる場合があります。

商標について

Microsoft、WindowsおよびWindowsのロゴは米国Microsoft Corporationおよび/またはその関連会社の商標です。

BluetoothワードマークとロゴはBluetooth SIG, Inc.の所有であり、NECパーソナルコンピュータ株式会社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。

SmartVisionは、NECパーソナルコンピュータ株式会社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

本製品には、NECのフォント「FontAvenue®」を使用しています。

Twitterという名称、Twitter バードは、Twitter, Inc.の登録商標です。

Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの登録商標です。

インテル、Intel、Pentium、Celeron、Intel Coreは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。

巻頭	このマニュアルの表記について	i
----	----------------	---

PART	テレビを見るための準備	1
1	このマニュアルの読み方	2
	モデルによって異なる機能について	2
	こんな準備が必要です	3
	テレビを見るまでの流れ	3
	リモコンを準備する	4
	テレビ初期設定をする	5
	テレビを見る前に	10
	テレビ初期設定で困ったら	10
	B-CASカードの取り扱いとアンテナの設定について	11
	LAVIEアプリナビについて	11

PART	テレビを見る	13
2	基本的な使い方	14
	テレビをつける	14
	チャンネルを切り換える	15
	BS/110度CS/地上デジタル放送を切り換える	16
	音量を調節する	16
	音声を切り換える	16
	字幕放送を見る	17
	チューナーを切り換える(地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデル および地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデル)	17
	テレビを消す	18
	SmartVision利用時の注意事項	19
	テレビを見るとき便利な機能について	19
	リモコンのボタンについて(SmartVision)	20
	マウスで操作するためのパネルについて(操作パネル)	22
	画面表示について	24
	テレビの機能をまとめたメニューを使う(テレビメニュー)	26
	テレビメニューって何?	26
	テレビメニュー	27

番組表を使う	29
画面で見る番組表	29
番組表を受信する	29
番組表を見る	30
番組表の受信時刻を変更する	33
4つの番組を同時に楽しむ	
(地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルのみ)	35
マルチスクリーンとは	35
マルチスクリーンに切り換える	35

PART

3

録画・予約する	37
いろいろな録画予約機能	38
録画予約機能一覧	38
視聴中の番組を録画する	40
番組表を使って予約する(おてがる予約)	42
おてがる予約って何?	42
おてがる予約をする	42
シリーズ録画する	46
予約の変更や予約結果の確認をする	48
予約の確認や変更	48
予約の結果を確認する	51
予約についてのご注意	52
予約の実行について	52
画面と音声をオフにして録画する(ナイトモード)	53
ナイトモードについて	53
画面消灯モードについて	53
予約実行前後の動作を設定する	54

PART

4

再生する	57
録画した番組を再生する	58
再生の方法	58
「まとめ表示」と「個別表示」を切り換える	60
録画番組一覧の使い方	61
オートチャプター機能(「チャプタースキップ」と「見たいところ再生」)	62

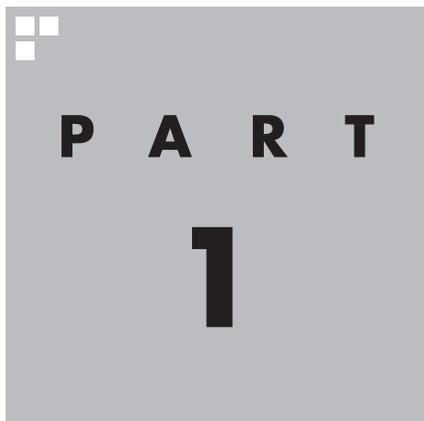
きこえる変速再生	63
録画中の番組を再生する(追っかけ再生)	64
追っかけ再生って何?	64
登録されたキーワードで録画番組を探す(おてがる録画検索)	65
おてがる録画検索って何?	65
おてがる録画検索で録画番組を探す	65

PART	削除する	67
5	録画した番組を削除する	68
	番組をひとつずつ削除する	68
	複数の番組をまとめて削除する	69

PART	録画番組を光ディスク(DVDなど)に保存する	71
6	番組を光ディスクに保存する	72
	光ディスクに保存するための準備	72
	光ディスクに保存する	72
	光ディスクに保存した番組を再生する	76

PART	一歩すすんだテレビ操作	77
7	マウス操作専用モード	78
	フルスクリーンモードからマウス操作専用モードに切り換える	78
	マウス操作専用モードを直接起動する	79
	テレビをもっと楽しむための機能	80
	PDFマニュアルについて	80
	外付けハードディスクに番組を保存する	80
	インターネットで情報を探す(ウェブ検索)	80
	録画番組を携帯電話で楽しむ(外でもVIDEO)	81
	ホームネットワークを使ってテレビを楽しむ	81
	インターネットを使って外出先でテレビを楽しむ	81
	別のパソコンでテレビを楽しむ(SmartVision/PLAYER)	81
	テレビを見ながらツイッターを楽しむ(つぶやきプラス)	81
	スマートフォンでテレビを操作する(Smartリモコン)	82
	その他の機能について	82

PART	情報・設定	83
8	情報	84
	まとめて確認	84
	設定	85
	チャンネル設定	85
	初期設定のやりなおし	88
PART	Q&A(困ったときは)	89
9	問題を確認する	90
	索引	92
	キーボードショートカット	巻末



テレビを見るための準備

テレビを見る前に、アンテナケーブルの接続やテレビ初期設定が必要です。

このパソコンで楽しめるテレビ放送

地上デジタル放送、BS・110度CSデジタル放送が楽しめます。

- 地上デジタル放送
- BS・110度CSデジタル放送

デジタルで放送されている衛星放送です。BSデジタル放送と110度CSデジタル放送の番組が見られます。

PART 1

テレビを
見るための
準備

このマニュアルの読み方

はじめに、このマニュアルを読む上で注意していただきたいことを説明します。

モデルによって異なる機能について

モデルによって、機能や画面の表示が一部異なります。また、操作も一部異なることがあります。このマニュアルでは、各モデルで大きな差異のない画面や操作については、まとめて説明しています。

■ 内蔵しているチューナー(レコーダー)の数について

地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデル:

視聴および録画兼用のチューナーを4つ内蔵しているモデルです。最大4つの番組を同時に録画することができます。

地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデル:

視聴および録画兼用のチューナーを2つ内蔵しているモデルです。最大2つの番組を同時に録画することができます。

地デジ/BS/110度CS・シングルチューナーモデル:

視聴および録画兼用のチューナーを1つ内蔵しているモデルです。1つの番組のみ録画することができます。

● チェック

- 複数の番組を同時に録画するときは動作の一部に制限があります。詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「同時録画をおこなうときのご注意」をご覧ください。
- すべてのチューナー(レコーダー)が録画で使用中の場合、現在録画しているチャンネル以外は視聴できません。

PART 1

テレビを見るための準備

こんな準備が必要です

アンテナケーブルの接続とテレビ初期設定が終わっているかたはすぐにテレビを見ることができます。
終わっていないかたは次の説明を読んで準備をしてください。

テレビを見るまでの流れ

このパソコンでテレビを見るには、パソコンを使う準備と、テレビの初期設定の2つの準備が必要です。テレビを見るまでの流れは次のとおりです。

パソコンを使う準備をする

テレビを見る前に、まずはパソコンを使えるようにします。『はじめにお読みください』と『セットアップマニュアル』を読んで、パソコンの接続とセットアップをしてください。接続の途中で、テレビの視聴に必要なアンテナケーブルとB-CASカードの準備も同時におこないます(B-CASカードについて詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本活用編』の「B-CASカードについて」をご覧ください)。

『はじめにお読みください』

- ・ パソコンの設置
- ・ パソコンの接続
- ・ アンテナケーブルの接続
- ・ B-CASカードのセット

テレビ初期設定 (チャンネルや番組表の設定)をする

まずリモコンを準備します。続けてテレビの初期設定をしてください。

『セットアップマニュアル』

- ・ Windowsのセットアップ

テレビを楽しむ本(この本)

- ・ リモコンの準備
- ・ テレビ初期設定

！チェック

- CATV(ケーブルテレビ)から地上デジタル放送を受信できるかどうかは、各CATV会社により異なります。
- CATV会社経由で地上デジタル放送を受信する場合、再配信されている地上デジタル放送信号が同一周波数パススルー方式、周波数変換パススルー方式の場合は地上デジタル放送を視聴可能です。その他の方式(トランスモジュレーションなど)では視聴できません。再配信されている地上デジタル放送の方式に関しては、ご利用のCATV会社にご確認ください。
- CATV番組の放送局については、各CATV会社より届けられているCATV番組表などをご覧ください。

準備完了

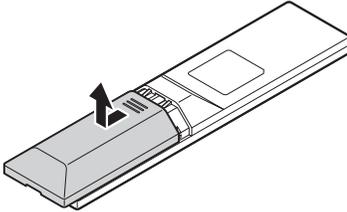
さあ、テレビを楽しみましょう！

リモコンを準備する

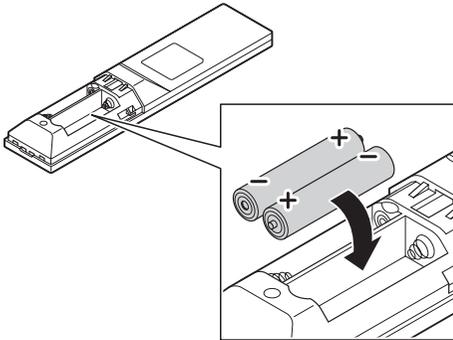
テレビの初期設定をする前にリモコンを準備します。

■ リモコンに乾電池を入れる

1 リモコン背面の電池カバーをスライドさせて取り外す



2 添付のリモコン用乾電池を入れる 電池の向きに注意して入れてください。



3 電池カバーをもとのように取り付ける

リモコンの準備が完了したら、テレビの初期設定に進んでください。

● チェック

- リモコンを使うときは、本体から約3mの範囲で操作してください。
- リモコンの電池寿命は、アルカリ電池で使用した場合、約2年です(1日8時間、週5日ご使用された場合。なお、ご使用方法、環境条件によって異なる場合があります)。
- ご購入時に添付されている乾電池は、掲載されている寿命より短いことがあります。

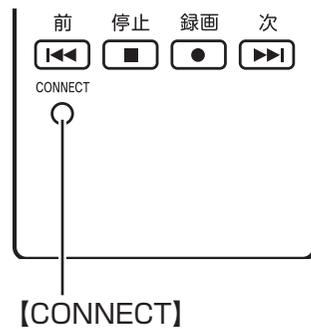
■ リモコンを登録しなおす

リモコンが正しく動作しないときは、何らかの原因でパソコン側の登録が解除されてしまったことが考えられます。次の手順でリモコンを登録しなおしてください。

1 パソコンの側面にあるCONNECTボタンを約1秒間押す

CONNECTランプが点滅します。

2 CONNECTランプが点滅している間に、つま楊枝の根元の部分など先端に丸みのあるもので、リモコン前面にある【CONNECT】を約1秒間押す



登録が完了するとパソコン本体のCONNECTランプは消灯します。リモコンを操作して正常に動作するか確認してください。

● チェック

パソコンを修理・交換した場合も、登録しなおす必要があります。

● 参照

パソコン本体のボタンやランプについて→
「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」
-「各部の名称と役割」

1 テレビ初期設定をする

テレビ初期設定の操作は、リモコン、マウス、キーボードを使っておこないます。

！チェック

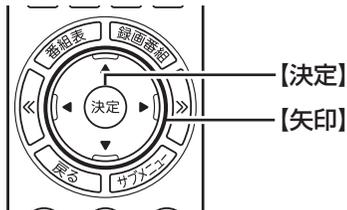
- 操作画面上に「？」が表示されているときは、「？」をクリックすると、その項目についての簡単な説明が表示されます。
- テレビ初期設定を中止するときは、「キャンセル」をクリックしてください。なお、中止したときは、それまでに設定した内容は保存されません。
- パソコンの内蔵ドライブアクセスランプが点滅しているときは、パソコンの設定中です。次の画面が表示されるまで何も操作せずに待ってください。

📖参照

パソコン本体のボタンやランプについて→
「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」
-「各部の名称と役割」

👉ポイント

SmartVisionのテレビ初期設定の操作はリモコンの【矢印】と【決定】を押しておこなうことができます。

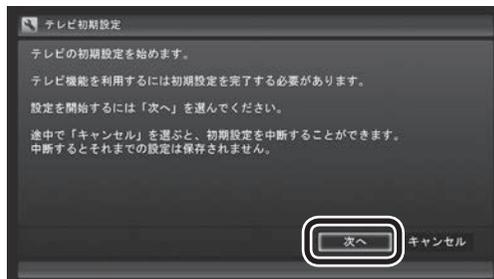


1 リモコンの【テレビ】を押す

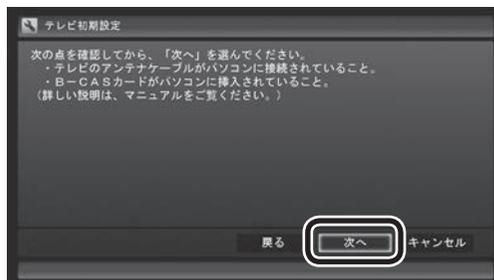


「テレビ初期設定」が表示されます。

2 マウスを使って「次へ」をクリック



3 画面の内容を確認して、「次へ」をクリック



📖参照

アンテナケーブルの接続について→『はじめにお読みください』の「アンテナケーブルを接続する」

4 B-CASカードの状態を確認する

「正常」と表示されたときは

「次へ」をクリックして手順5に進んでください。



「問題あり」と表示されたときは

『はじめにお読みください』の「B-CASカードをセットする」をご覧ください。B-CASカードをセットしなおしてください。

- ① B-CASカードをセットしなおしたら、「B-CASカードのテスト」をクリックしてください。
- ② 「B-CASカードは正常です」と表示された

ら、「次へ」をクリックして手順5に進んでください。



！チェック

「B-CASカードの情報を読み取れません。」と表示されたときは、B-CASカードが正しくセットされていない可能性があります。『はじめにお読みください』の「B-CASカードをセットする」をご覧ください。B-CASカードが正しい向きでしっかりとセットされていることを確認してください。

5 チャンネル設定をする

- ① クリックし、お住まいの都道府県をクリック
- ② クリックし、キーボードで数字を入力し、【Enter】を押す
- ③ 都道府県と郵便番号が正しいことを確認したら、「次へ」をクリック

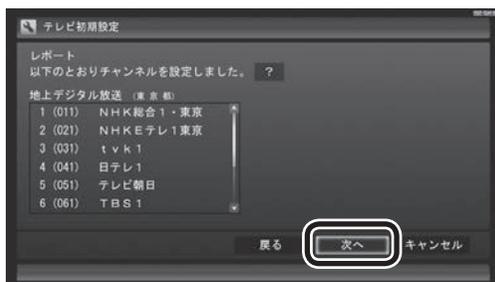


自動的に、地上デジタル放送のチャンネルの検索が始まります。チャンネルを探し終わると、レポート画面が表示されます。

！ポイント

「チャンネルが見つかりませんでした」と表示された場合も、「次へ」をクリックして設定を進め、テレビ初期設定が終わってから「テレビ初期設定で困ったら」(p.10)をご覧ください。

6 チャンネル設定を確認し、「次へ」をクリック



Windowsパスワードを設定しているときは、ユーザー名とパスワードの設定画面が表示されます。手順7に進んでください。設定していないときは「レポート」が表示されます。手順8に進んでください。

！ポイント

受信できていないチャンネルがあった場合も、「次へ」をクリックして設定を進め、テレビ初期設定が終わってから「テレビ初期設定で困ったら」(p.10)をご覧ください。

7 パスワードを入力する(設定している場合)

- ① サインインしているユーザー名が表示されていることを確認する
- ② クリックし、キーボードでパスワードを入力し、【Enter】を押す
- ③ 「次へ」をクリック



「レポート」が表示されます。

！チェック

- この画面は、Windowsパスワードを設定していない場合は表示されません。
- 新たにパスワードを設定または変更したり、サインインするユーザー名を変更したとき(ローカル アカウントからMicrosoft アカウントへ変更した場合など)は、自動サインインの設定を変更する必要があります。変更する手順については、PDFマニュアル「テレビを楽しむ本 活用編」の「自動サインインの設定をする」をご覧ください。

8 BSデジタル放送の受信状態を確認

BSデジタル放送の受信状態が表示されます。

①「次へ」をクリック



- 受信レベルで「問題あり」と表示されたときは、アンテナの調整が必要です。詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「アンテナの設定をする」をご覧ください。
- 「受信レベルの確認」をクリックすると、受信レベルの確認の画面が表示されます。



9 自動サインインするユーザーの名前を確認する

番組表の受信設定についての説明と、自動サインインするユーザーの名前が表示されます。



「自動サインインの設定」に表示されたユーザーの名前を確認してください。テレビ番組を録画するときや番組表を受信するときは、ここに表示されているユーザー名で自動的にサインインします。

！チェック

- 初期設定が完了すると、番組表の受信のためにパソコンが毎日自動的に起動するようになります。詳しくは、「パソコンの自動起動について」(p.10)をご覧ください。
- 自動サインインのユーザー名の変更手順はPDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「自動サインインの設定をする」をご覧ください。

10 「次へ」をクリック

「おまかせタフ録りの設定」画面が表示されたときは、手順11に進んでください。

「テレビ初期設定が完了しました。」と表示されたときは、手順15に進んでください。

📌ポイント

「おまかせタフ録りの設定」画面が表示されるのは、地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルのみです。

11 おまかせタフ録りの「キーワード録画」を設定する

ポイント

「おまかせタフ録り」は地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルに搭載された、番組を自動録画する機能です。ここで設定するキーワードやジャンルから、おすすめの番組を自動的に探して録画します。詳しくはPDFマニュアル「テレビを楽しむ本 活用編」の「おまかせタフ録りする(地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルのみ)」をご覧ください。

おまかせタフ録りの「キーワード録画」は、出演者や番組名などのキーワードが一致した番組を、自動的に録画する機能です。

- ① キーワードの入力欄をクリックしてキーボードでキーワードを入力して【Enter】を押す
- ② 「追加」をクリック



キーワードの一覧に、入力したキーワードが追加されます。必要に応じて複数のキーワードを登録することもできます。

「人名一覧」を使うときは

「人名一覧」をクリックすると、人名を検索する画面が表示されます。この画面で、より容易に出演者などの名前を入力することができます。

- ① 読み仮名を入力する
「よみがな」の下に表示されている「あ～「わ」などをクリックして読み仮名を入力します。
文字を入力するごとに、該当する人物の候補が絞り込まれ、「人名一覧」に表示されます。

ポイント

- 「あ～「わ」をクリックすると、文字の周囲にその行(「あ」をクリックしたら「あ行」)の文字が表示されます。表示された文字をあらためてクリックすると文字が入力できます。たとえば、「お」を入力するときは、「あ」をクリックし、「あ」の下に表示された「お」をクリックしてください。
- 入力を取り消すときは「取消」をクリックしてください。
- 濁点や半濁点を入力するときは、濁点または半濁点をつける文字を入力した後、「°」をクリックし、表示された濁点または半濁点をクリックしてください。
- 小さい「ゃ」や「っ」など(拗音や促音)を入力するときは、該当する文字を入力した後で「小文字」をクリックしてください。たとえば「ゃ」を入力するときは、「や」を入力してから「小文字」をクリックします。
- 「わ」をクリックすると、「ん」や「ー」(長音記号)を入力することができます。

- ② 人名を選ぶ

「人名一覧」に探していた人物の名前が表示されたら、その人物の名前をクリックします。選択された人名は黄色い文字で表示されます。選択を解除するときは、もう一度クリックしてください。

- ③ 「保存して戻る」をクリック

「おまかせタフ録り」のキーワード設定の画面に戻り、キーワードの一覧に、選択した人物の名前が追加されます。



12 「次へ」をクリック

おまかせタフ録りの「ジャンル録画」を設定する画面が表示されます。

13 おまかせタフ録りの「ジャンル録画」を設定する

おまかせタフ録りの「ジャンル録画」は、次の要素から、おすすめの番組を探して自動的に録画する機能です。

- ・番組のジャンルに対する興味度(あらかじめ登録しておく興味度合い)
- ・視聴した録画番組の番組詳細情報

ポイント

自動で判断されるおすすめの度合いを「おすすめ度」と呼びます。

この機能を使うときは、まず「ジャンル録画」を有効にし、ジャンルごとの興味度合い(興味度)を登録してください。

この機能を使わないときは、そのまま手順14に進んでください。

- ① 「無効」をクリックし、表示されたメニューで「有効」をクリック



- ② スライダーを左右にドラッグして、ジャンルごとの興味度を選ぶ



ポイント

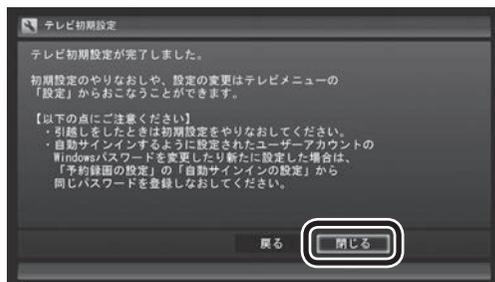
- 画面右端のスクロールバーを操作して、表示されているジャンルをスクロールできます。
- 自動録画したくないジャンルは、左端の興味度を選んでください。
- 必ず1つ以上のジャンルに興味度を設定してください。なお、すべてのジャンルを「興味なし」(スライダーが左端)の状態にして「次へ」をクリックすると、「ジャンル録画を無効に戻しますか?」というメッセージが表示されます。ジャンル録画を無効にするときは「はい」を、興味度の設定をやりなおすときは「いいえ」をクリックしてください。
- 「ジャンル録画」の機能を無効にすることができます。詳しくは、PDFマニュアル「テレビを楽しむ本 活用編」の「おまかせタフ録りの「ジャンル録画」を中止する」をご覧ください。
- ご購入直後など録画番組の視聴履歴が蓄積されないうちは、「おすすめ度」が設定されず、自動録画がおこなわれません。初期設定後、録画した番組を20～30件程度視聴すると、「おすすめ度」が設定されて、自動録画が始まります。ただし、「興味度」を高く設定したジャンル(スライダーが右端および右から2番目の状態)の新しい番組は、「おすすめ度」が設定される前でも優先的に自動録画されます。

すべてのジャンルについて設定が完了したら、次の手順に進んでください。

14 「次へ」をクリック

「テレビ初期設定が完了しました。」と表示されます。

15 「閉じる」をクリック



テレビ画面が表示されます。

これで、テレビの初期設定は完了です。テレビを楽しむ前に知っておいていただきたい項目が次の「テレビを見る前に」にまとめられています。ご確認ください。

設定がうまくいかなかったときや、設定は終わったが見られない放送があるときは、「テレビ初期設定で困ったら」(p.10)をご覧ください。

テレビを見る前に

■ 番組表の自動受信について

SmartVisionの初期設定が終了すると、1日に1回、朝10時に番組表を受信するためにパソコンが自動的に起動します。また、番組表の受信が完了した後は、ご購入時の設定ではスリープ状態で終了します。

番組表の受信が完了すると、その日はそれ以降の番組表の自動受信はおこなわれません。受信できなかった場合は、次の時刻に再度自動起動して番組表を受信します。

10・12・14・16時

なお、これらの設定は、初期設定後にいつでも変更することができます。

番組表の受信時刻を変更する場合は、PART2の「番組表の受信時刻を変更する」(p.33)を、番組表の受信後の動作を変更する場合は、PART3の「予約実行前後の動作を設定する」(p.54)をご覧ください。

■ パソコンの自動起動について

次のテレビの機能を実行するために、パソコンの電源が自動的に入ることがあります。

- ・ 番組の予約録画や予約視聴
- ・ 番組表の自動受信
- ・ 外でもVIDEOの自動転送
- ・ リモート録画予約の受け付け

予約録画や予約視聴は番組の放送前に、ほかの機能についてはそれぞれの設定にしたがって、パソコンが自動的に起動します。

ポイント

- パソコンの自動起動や終了について詳しくは、PART3の「予約実行前後の動作を設定する」(p.54)をご覧ください。
- 外でもVIDEOやリモート録画予約(つばやきプラス)については、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』をご覧ください。

■ テレビ(SmartVision)のアイコンを通知領域に表示させる

テレビ(SmartVision)のアイコンが通知領域に表示されるよう設定をしておくと、テレビを視聴していないときでも、録画や光ディスク書き込みの状態などがわかります。

- 1  「設定」をクリック
- 2 「システム」をクリック
- 3 「通知とアクション」の「タスク バーに表示するアイコンを選択してください」をクリック
- 4 「SmartVision Scheduler」を「オン」に設定する

これで、テレビ(SmartVision)のアイコンが通知領域に表示されるようになりました。

■ テレビ初期設定後の番組情報について

ご購入直後など、番組表のデータが受信されていないときは、放送局のアイコンや番組名などの情報が表示されません。

番組表の受信について詳しくは、PART2の「番組表を受信する」(p.29)をご覧ください。また、番組表を手動で受信することもできます。詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「手動で番組表を受信するには」をご覧ください。

テレビ初期設定で困ったら

テレビ初期設定で、設定がうまくいかないときや、設定をしても見られない放送があるときは、テレビ初期設定を完了した後に次の説明をご覧ください。

■ 問題点を確認する

「まとめて確認」の画面で問題点を確認してください。操作についてはPART8の「まとめて確認」(p.84)をご覧ください。

■ 設定をやりなおす

「まとめて確認」の画面で問題が解決しなかったときは、パソコンを再起動し、リモコンの【テレビメニュー】を押して、「設定」-「初期設定のやりなおし」を選んで、テレビ初期設定をやりなおしてください。機能が回復する場合があります。

ここまでの作業が終わったら、PART2の「テレビをつける」(p.14)の方法で放送が見られるかどうか確認してください。見られない場合、お客様の環境では受信できない放送である可能性があります。詳しくはお近くの電器店にご相談ください。

■ おまかせタフ録りの「ジャンル録画」や「キーワード録画」の設定をやりなおす(地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルのみ)

初期設定でおこなった、おまかせタフ録りの「ジャンル録画」や「キーワード録画」の設定をやりなおすときは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「おまかせタフ録り(ジャンル録画)の設定を変更する」や「おまかせタフ録り(キーワード録画)の設定を変更する」をご覧ください。

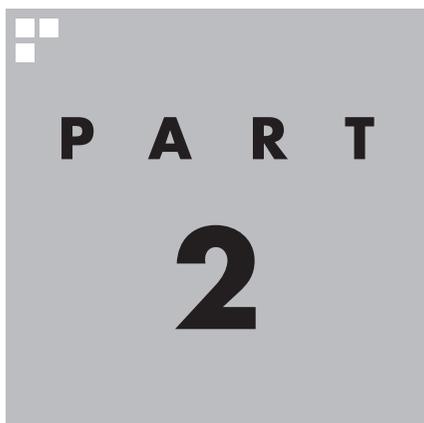
■ B-CASカードの取り扱いとアンテナの設定について

B-CASカードの取り扱いおよびデジタル放送用のテレビアンテナの設定については、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「B-CASカードについて」および「アンテナの設定をする」をご覧ください。

■ LAVIEアプリナビについて

購入時の状態ではLAVIEアプリナビはインストールされていません。『セットアップマニュアル』をご覧ください。インストールしてください。





PART 2

テレビを見る

さっそく、パソコンでテレビを見てみましょう。
見るだけでなく、番組表やテレビメニューなど、パソコンならではの充実した機能が楽しめます。

※パソコンの電源を入れた直後は、Windowsの各種設定や環境チェックのためにアプリの動作が遅くなる場合があります。そのため、Windows起動後、すぐにテレビ (SmartVision) を起動したり、リモコンの【テレビ】でパソコンを起動した場合は、テレビの映像が乱れることがあります。

※テレビを快適に視聴するために、必要でないアプリはすべて終了することをおすすめします。

あなたがテレビ放送などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

注意



- 映像をご覧になる際は、周囲を十分に明るくしてご使用ください。
- テレビを起動する前に、音量を確認し、調節してください。

PART 2

テレビを見る

基本的な使い方

ここでは、テレビ(SmartVision)を見るための基本操作を説明します。一般のテレビと同じように、リモコンで操作できます。

テレビをつける

■ テレビ映像を表示する

1 リモコンの【テレビ】を押す



SmartVision(テレビを見るために使うアプリ)が起動してテレビの映像が表示されます。

パソコンが省電力状態、または電源が切れている状態からでも電源が入ります。省電力状態から復帰する際にロック画面が表示されたときは、【決定】を押してロックを解除してください(パスワードを設定している場合は、ロック解除後にキーボードでパスワードを入力してください)。

！チェック

● 次の方法でも、テレビ(Smart Vision)を起動することができます。

・ スタートメニューの「SmartVision テレビを見る」をクリック



スタートメニューに「Smart Vision テレビを見る」が表示されていない場合は、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「Q&A(困ったときは)」の「その他」-「スタートメニューまたはタスク バーのSmartVisionアイコンが表示されない」をご覧ください。

● Smartリモコンを使ってテレビ(SmartVision)を起動することもできます。使用する前に設定が必要です。Smartリモコンについては、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』をご覧ください。

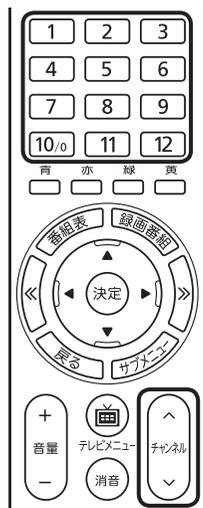
！チェック

次の場合は【テレビ】を押すとロック画面が表示され、ロックを解除するとサインインの画面が表示されます。

1. パソコンをマルチユーザー環境で使用していて、電源が切れているとき
2. パソコンのサインインや省電力状態からの復帰時にパスワードを設定していて、パソコンが省電力状態のとき、または電源が切れているとき

チャンネルを切り換える

チャンネルを切り換えるには、リモコンの【チャンネル】を押します。数字ボタンでもチャンネルを変更できます。



■ チャンネル番号を入力して切り換える

リモコンで3桁のチャンネル番号を入力して、チャンネルを切り換えることもできます。

1 リモコンの【CH番号入力】を押す



チャンネル番号の入力欄が表示されます。

2 数字ボタン([1]～[10])を使って、3桁のチャンネル番号を入力する

3 【決定】を押す

チャンネルが切り換わります。

■ おはようマイチャンネルについて

おはようマイチャンネルは、テレビの視聴履歴からいつも見ているチャンネルを自動で判断し、テレビをつけたときそのチャンネルを自動的に選ぶ機能です。

設定の変更については、PART8の「おはようマイチャンネルの設定」(p.87)をご覧ください。

ポイント

- 番組表 (p.29) やテレビメニュー (p.26) から、見たい番組を選ぶ方法もあります。
- チャンネルがプリセットされていない数字ボタンを押してもチャンネルは切り換わりません。

ポイント

「0」を入力するときは【10】を押してください。

ポイント

初期状態ではおはようマイチャンネルが有効になっています。

BS/110度CS/地上デジタル放送を切り換える

BS/110度CS/地上デジタル放送を切り換えるには、リモコンの【放送波切換】を押します。



押すごとに、次のように切り換わります。
地上デジタル→BSデジタル→110度CSデジタル→地上デジタル
→…(以降繰り返す)

ポイント

テレビメニュー(p.26)から、放送波を切り換える方法もあります。

音量を調節する

音量を調節するには、リモコンの【音量】を押します。また、【消音】を押すと音量が最小になります(ミュート)。【消音】をもう一度押すと消音する前の音量に戻ります。



チェック

パソコンの負荷状況によっては、音量を調節すると映像が一瞬停止する場合があります。

音声を切り換える

外国映画などの音声多重放送を見るときに音声を切り換えるには、【音声切換】を押します。



【音声切換】を押すごとに、音声順番に切り換わります。
切り換わり方は放送により異なります。

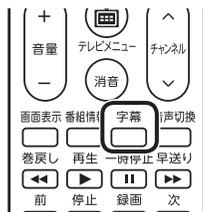
チェック

- L(左音声のみ)/R(右音声のみ)の場合は、両方のスピーカから同じ音が出ます。
- このパソコンでは、5.1chサラウンドの音声を、ステレオ2chに変換して出力しています。

字幕放送を見る

字幕放送をしている番組(番組表でのマークが付いている番組)では、字幕を表示させることができます。

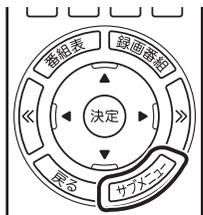
リモコンの【字幕】を押して字幕表示のオン/オフを切り換えます。



チューナーを切り換える(地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルおよび地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデル)

操作するチューナー(レコーダー)を切り換えて、複数の番組を同時に楽しむことができます。たとえば、ある番組を視聴しながら録画しているとき、その録画は継続したままレコーダーを切り換えて、別のチャンネルの番組を視聴することができます。

1 【サブメニュー】を押す



サブメニューが表示されます。

2 「レコーダー切替」を選び、操作するレコーダーを選んで【決定】を押す



ポイント

テレビメニュー(p.26)で「レコーダー切替」を選び、レコーダーを切り換えることもできます。

テレビを消す

■ テレビを終了して、パソコンの画面を表示する

1 【テレビ】を押す



テレビ(SmartVision)が終了してパソコンのデスクトップが表示されます。

なお、テレビ(SmartVision)がウィンドウ表示のときや「マウス操作専用モード」のときは、【テレビ】を押すと、テレビが画面いっぱいに表示されます。

もう一度【テレビ】を押すと、テレビ(SmartVision)が終了し、パソコンのデスクトップが表示されます。

■ テレビを終了して、パソコンも終了する

1 リモコンの【電源】を押す



パソコンが終了します(ご購入時の状態では、パソコンがスリープ状態に移行します)。

ポイント

パソコン本体上部のテレビボタンでも、SmartVisionを終了することができます。

チェック

- 【電源】を押してからパソコンが終了するまでに、30秒～1分程度かかる場合があります。
- ご購入時の状態では、録画、録画モード変換、光ディスク書き込み、外でもVIDEOの転送、ホームネットダビング、簡易編集した番組の保存、デジタル放送の関連データのダウンロードをおこなっているときに【電源】を押しても、画面が暗くなるのみでパソコンは終了しません。パソコンは上記の動作が完了してから終了します。

SmartVision利用時の注意事項

- テレビを視聴するとき、USBスピーカやBluetooth®ヘッドフォンなどは使用できません。
- SmartVisionは、クローンモード(ふたつのディスプレイに同じ内容を表示させるモード)による画面出力には対応していません。
- スタートメニューから「SmartVision テレビを見る」のピン留めを外すと、Windowsストア アプリの使用中等に、予約録画などのSmartVisionからのお知らせ(トースト)が表示されなくなります。「SmartVision テレビを見る」のピン留めは外さないことをおすすめします。
- パソコンを複数のユーザーで使っているとき
 - ・ あるユーザーがSmartVisionを起動しているときは、他のユーザーに切り換えてSmartVisionを起動する(SmartVisionを同時に複数起動する)ことはできません。
 - ・ ユーザーがSmartVisionを起動していなくても、予約録画や番組表の受信でチューナーがすでに使用されているときは、他のユーザーに切り換えた後、SmartVisionを起動することができません。

テレビを見るとき便利な機能について

SmartVisionでテレビを見ているときは、次のような機能も使えます。

- ・ タイムシフト
放送中の番組を録画しながら見る機能です。いったん録画してから再生するため、一時停止や巻き戻し、早送りなどの機能が使えます。
- ・ データ放送
文字や画像でいろいろな情報を提供するデータ放送を楽しむことができます。

これらについてはPDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「タイムシフトモードで見る」および「データ放送を見る」で詳しく説明されています。

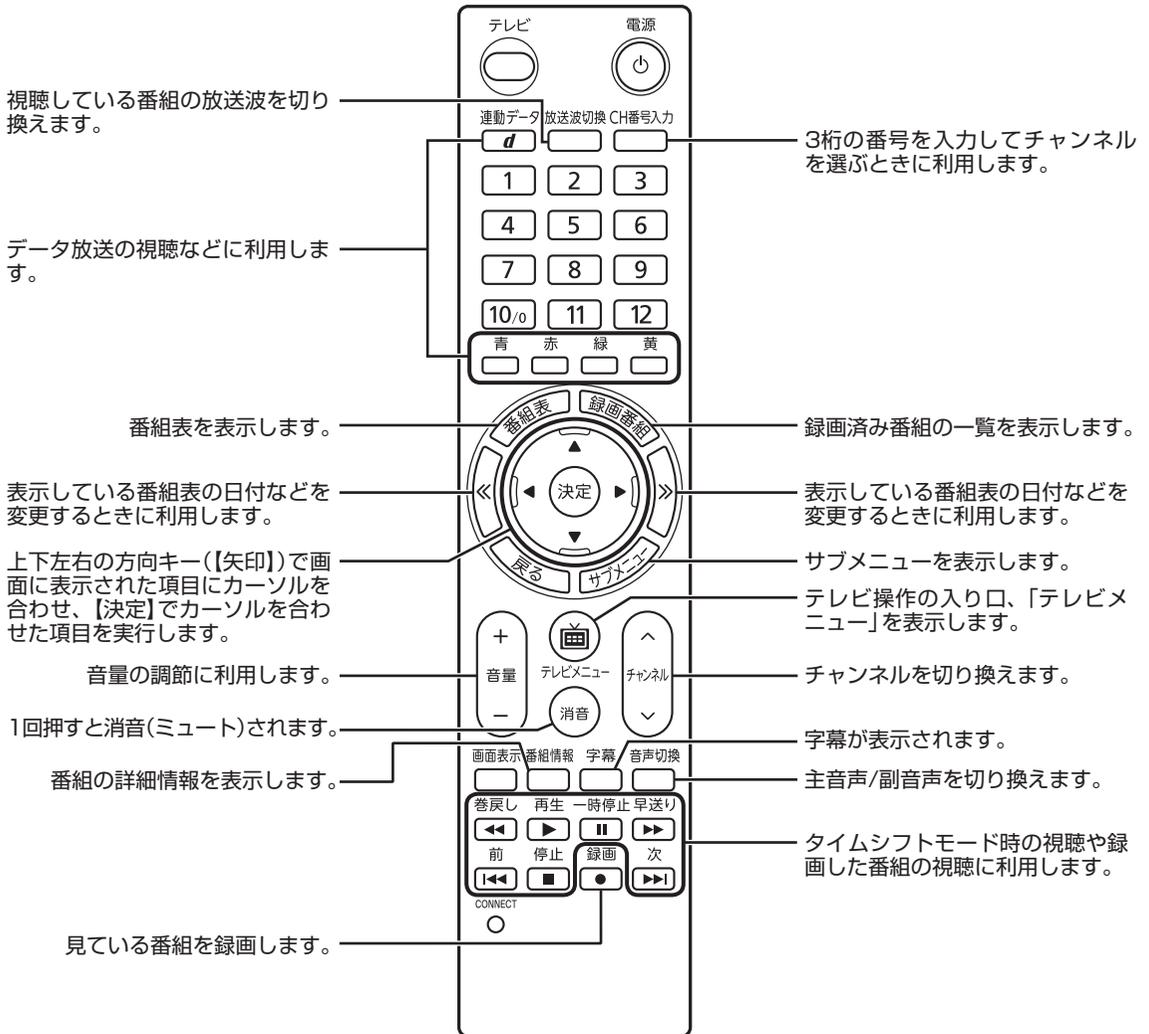
PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』は、121ware.comからダウンロードできます。詳しくは、「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「さ行」-「SmartVision」をご覧ください。インターネットに接続できるかたは、次のURLから直接閲覧することができます。

(http://121ware.com/e-manual/m/nx/ac/201605/etv/v1/mst/853_811190_107_a.pdf)

リモコンのボタンについて(SmartVision)

■ 基本的な操作

【テレビメニュー】、および【矢印】と【決定】で、テレビ(SmartVision)の基本的な機能を使うことができます。



■ リモコンボタン一覧

ボタン	機能 ^{*1} *6
【テレビ】	テレビをつける。(p.14)
【電源】	パソコンを起動/終了する。
【1】～【12】 ^{*4}	チャンネル(p.15)を切り換える。また、数字を入力する(「0」を入力するときは【10】を押してください)。
【CH番号入力】	3桁のチャンネル番号を入力してチャンネルを切り換える。 ^{*2}
【録画番組】	録画済みの番組一覧を表示する。
【番組表】	番組表を表示する。
【番組情報】	番組の詳細情報を表示する。
【画面表示】	チャンネルや番組名などを表示する。
【放送波切換】	放送波を切り換える。(p.16)
【矢印】 ^{*3}	上下左右の方向キー。項目を選ぶ。また、左右ボタンでコマ送り(一時停止中)(p.59)、上下ボタンで「きこえる変速再生」をする。(p.63)
【決定】 ^{*3}	選択した項目を決定する。
【<<】、【>>】	「番組表」の日付(p.31)や、「録画番組一覧」のジャンル(p.59)などを切り換える。また、チャプタースキップする。 ^{*5} (p.62)
【戻る】	テレビや再生中の録画番組の映像に戻る(p.32)。ひとつ前の画面に戻る。
【サブメニュー】	サブメニューを表示する。
【音声切換】	音声(主音声/副音声)を切り換える。(p.16)
【テレビメニュー】	テレビメニューを表示する。(p.26)
【字幕】	字幕の表示/非表示を切り換える。(p.17)
【音量】	音量を調節する。(p.16)
【消音】	消音(ミュート)する。(p.16)
【連動データ】(【d】)	データ放送の表示/非表示を切り換える。 ^{*7}
【チャンネル】	チャンネルを切り換える。(p.15)
【青】、【赤】、【緑】、【黄】	ガイダンス領域やデータ放送に表示される各色のボタンと対応した機能を使う。
【巻戻し】	巻き戻しする(押すごとにスピードが4段階で速くなる)。(p.59)
【再生】	再生する。(p.59)
【早送り】	早送りする(押すごとにスピードが4段階で速くなる)。(p.59)
【前】	チャプタースキップする。(p.62)
【一時停止】	一時停止する。(p.59)
【停止】	再生を停止する。(p.59)
【次】	チャプタースキップする。(p.62)
【録画】	見ている番組を録画する。(p.40)

※1: テレビ(SmartVision)以外のアプリでは、ボタンに割り当てられた機能が異なる場合があります。

※2: 【CH番号入力】を押し、数字ボタン(【1】～【10】)を押して3桁のチャンネル番号を入力し、【決定】を押します(入力を中止するときは【戻る】を押します)。

(次ページに続く)

- ※3: フルスクリーンモードでタイムシフト視聴または再生をおこなっているとき、リモコンが「再生操作モード」であれば、【矢印】の左右ボタンで巻き戻しと早送りを、【決定】で一時停止/再生の切り換え操作ができます。
- ※4: 【1】～【12】を押してプリセットされたチャンネルを切り換えることができます。なお、【11】・【12】では、数字を入力することができません。
- ※5: テレビメニューの「設定」-「リモコンの設定」で、【<<】を押すと30秒前から、【>>】を押すと30秒後から再生する機能(30秒スキップ)を割り当てることができます。「リモコンの設定」について、詳しくは、PDFマニュアル「テレビを楽しむ本 活用編」をご覧ください。
- ※6: マルチスクリーンに切り換えたときは機能が一部異なります。詳しくは、PDFマニュアル「テレビを楽しむ本 活用編」をご覧ください。
- ※7: データ放送について詳しくは、PDFマニュアル「テレビを楽しむ本 活用編」をご覧ください。

マウスで操作するためのパネルについて(操作パネル)

テレビ機能を使っているときにマウスを動かすと、画面に操作パネルが表示されます。テレビの基本操作は主にリモコンでおこないますが、操作パネルを使ってマウスでも操作できます。テレビの映像や録画した番組の映像が表示されているときは、次の操作パネルが表示されます。



	ボタン	機能
1		音量を調節する。(p.16)
2		消音(ミュート)する。(p.16)
3		テレビメニューを表示する。(p.26)
4		チャンネルを切り換える。(p.15)
5		放送波を切り換える。(p.16)
6		見ている番組を録画する。(p.40)
7		きこえる変速再生(p.63)
8		チャプタースキップする。(p.62)
		巻き戻し、早送りする(押しごとにスピードが4段階で速くなる)。(p.59)
9		再生する。(p.59)
10		一時停止する。(p.59)
11		再生を停止する。(p.59)
12		コマ送り(一時停止中のみ)。(p.59)
13		チャプターマークを追加する。 ^{*1}
14		番組の詳細情報を表示する。
15		チャンネルや番組名などを表示する。

	ボタン	機能
16		字幕の表示/非表示を切り換える。(p.17)
17		彩り機能を切り換える。*4
18		音声(主音声/副音声)を切り換える。(p.16)
19		データ放送の表示/非表示を切り換える。*2
20		データ放送画面の項目を選ぶ。*2
21		データ放送画面で選んだ項目を決定する。*2
22		テレビや再生中の録画番組の映像に戻る。または、ひとつ前の画面に戻る。
23		操作パネルを非表示にする。
24		データ放送画面の、それぞれの色の項目(ボタン)。*2
25		マウス操作専用モードのスリムモードに切り換える。*3
		マウス操作専用モードのノーマルモードに切り換える。*3
		マウス操作専用モードのアドバンスモードに切り換える。*3
26		マルチスクリーン(四分割モード)に切り換える/マルチスクリーンを終了する(地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルのみ)。(p.35)
27		マルチスクリーン(主/副モード)に切り換える/マルチスクリーンを終了する(地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルのみ)。(p.35)

*1: チャプターマークの追加について詳しくは、PDFマニュアル「テレビを楽しむ本 活用編」をご覧ください。

*2: データ放送について詳しくは、PDFマニュアル「テレビを楽しむ本 活用編」をご覧ください。

*3: マウス操作専用モードの切り換えについて詳しくは、PDFマニュアル「テレビを楽しむ本 活用編」をご覧ください。

*4: 「彩り」について詳しくは、「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「実行」-「彩りの設定」をご覧ください。

ポイント

- 「録画番組一覧」や「番組表」など、テレビや録画番組の映像以外の画面が表示されているときは、マウスを動かすと、右記の操作パネルが表示されます。操作パネルを全体表示にしたいときは、テレビを見ている状態や録画番組を視聴している状態にしてください。
- 操作パネルが表示されず、右記のような画面が表示されているときは、画面下の「フルスクリーン」をクリックしてください。操作パネルが表示されるフルスクリーンモードになります。



画面表示について

視聴中のチャンネルや番組名などを確認したいときは、【画面表示】を押します。



- ① 番組名が表示されます。
(タイムシフトモードで視聴中および録画中は表示されません)
- ② 使用しているレコーダーが表示されます。
(録画番組の再生中は表示されません)
- ③ 放送波、チャンネル番号、リモコンボタンの割り当てが表示されます。
(録画番組の再生中は表示されません)
- ④ 視聴中の番組(チャンネル)の受信レベルが表示されます。
(録画番組の再生中とタイムシフトモードで視聴中および録画中は表示されません)
- ⑤ きこえる変速再生の再生スピードが表示されます。
(録画中とライブモードでの視聴中は表示されません)
- ⑥ 録画モードと録画可能時間が表示されます。
(録画中の番組をライブモードまたはタイムシフトモードで視聴中に表示されます)
- ⑦ 録画番組の再生位置を示す再生バーが表示されます。
再生バーの区切り線はチャプターを表しています。

録画番組 : 00:00:14

- ⑧ 次の情報が表示されます。
 - ・ 予約録画中は「録画(予約)」と表示されます。手動で録画しているときは「録画」の右側に録画終了時刻が表示されます。
 - ・ 録画番組を再生しているときやタイムシフトモードで番組を視聴しているときに、「見たいところ再生」や「きこえる変速再生」の機能を使った場合は、その機能名が表示されます。なお、両方の機能を同時に使っているときは「見たいところ再生」のみが表示されます。

ポイント

【画面表示】を押してからしばらくすると、③⑥⑦⑨⑩だけが残り、他は消えます。残った表示を消したいときは、もう一度【画面表示】を押してください。

⑨ 視聴している映像の状態を示すアイコンが表示されます。



:ライブモードで視聴中



:タイムシフトモードで視聴中(地の色が緑)*



:視聴している番組を録画中



:録画中の番組をタイムシフトモードで視聴中(地の色が赤)*



:録画した番組を再生中(地の色がグレー)*

※:これらのアイコンはそのときどきの動作(再生、一時停止、巻戻し、早送り)によって変化します。

⑩ 次の機能を使っているとき、その進捗が表示されます。

- ・光ディスクへ保存
- ・外でもVIDEOの転送
- ・ホームネットダビング
- ・録画モード変換
- ・光ディスクやSDカードのフォーマット
- ・簡易編集したファイルの保存
(しばらくするとアイコンと進捗(%)のみの表示となります)

PART 2

テレビを見る

テレビの機能をまとめたメニューを使う(テレビメニュー)

テレビメニューは、テレビ操作の入り口です。テレビを楽しむために、テレビメニューの操作に慣れておきましょう。

テレビメニューって何？

テレビメニューは、テレビ関連の機能メニューをまとめた画面です。

見たい番組を選んだり、番組表を表示したり、録画した番組を見たりなど、テレビの操作をするための入り口です。

リモコンの【テレビメニュー】を押すと表示されます。もう一度押すと、テレビメニューの背景に見える映像の表示に戻ります。



テレビ機能がまとめられています。各放送波のチャンネル選択、番組表、録画番組、予約、設定などがあります。リモコンの【矢印】の左右ボタンで動かして選びます。

モデルによってメニューの表示が異なります。

- ・地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデル
放送波のアイコン(地デジ/BS/110度CS)がそれぞれ四重に表示されます。
- ・地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデル
放送波のアイコン(地デジ/BS/110度CS)がそれぞれ二重に表示されます。
- ・地デジ/BS/110度CS・シングルチューナーモデル
放送波のアイコン(地デジ/BS/110度CS)がそれぞれ1つだけ表示されます。



見ている番組にはテレビのマークが表示されます。また、録画している番組には赤い丸、タイムシフトモードで受信している番組には緑の三角が表示されます。

各機能の下のメニューが表示されます。リモコンの【矢印】の上下ボタンで動かし、【決定】で決定します。

テレビメニュー



- ① ② ③※ ④※ ⑤※ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪

※：地デジ、BS、110度CSのアイコンはモデルによって表示が異なります。詳しくは、次の「地デジ、BS、110度CSのアイコン表示について」をご覧ください。

<p>①レコーダー切換</p> 	<p>地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルおよび地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデルに表示されるアイコンです。視聴するチューナー(レコーダー)を切り換えます。チューナー(レコーダー)を切り換えることで、録画しながら他のチャンネルを視聴することができます(p.17)。 なお、タイムシフトモードで番組を視聴しているとき、チューナー(レコーダー)を切り換えると、タイムシフトモードは終了します。</p>
<p>②マルチスクリーン</p> 	<p>マルチスクリーンに切り換えます(地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルのみ)。リモコンの【矢印】の上下ボタンで、マルチスクリーンのモードを選ぶことができます。</p>
<p>③地上デジタル</p> 	<p>地上デジタル放送を視聴します。リモコンの【矢印】の上下ボタンで見たい番組(チャンネル)を選ぶことができます。</p>
<p>④BS</p> 	<p>BS放送を視聴します。リモコンの【矢印】の上下ボタンで見たい番組(チャンネル)を選ぶことができます。</p>
<p>⑤CS</p> 	<p>110度CS放送を視聴します。リモコンの【矢印】の上下ボタンで見たい番組(チャンネル)を選ぶことができます。</p>
<p>⑥番組表</p> 	<p>地上デジタル、BS、110度CS放送の番組表を見ることができます(p.30)。「マイ番組表」では、お好みのチャンネルだけを表示させることができます。マイ番組表については、PDFマニュアル「テレビを楽しむ本 活用編」をご覧ください。</p>
<p>⑦録画番組一覧</p> 	<p>録画フォルダーを選んで「録画番組一覧」を表示し、録画番組を選んで再生することができます(p.61)。 また、「録画番組一覧」では次のような操作ができます。 ・録画番組をDVDなどの光ディスクに保存する(p.72) ・録画番組を携帯電話やスマートデバイスに転送する ・メディアサーバーに保存された番組を再生する ・このパソコンで録画した番組をメディアサーバーにダビングする 携帯電話やスマートデバイスへの番組の転送(外でもVIDEO)や、メディアサーバーに関する操作(ホームネットワーク)については、PDFマニュアル「テレビを楽しむ本 活用編」をご覧ください。</p>
<p>⑧予約</p> 	<p>録画予約の状況と予約の結果を確認(p.48)できます。時間指定予約では、番組表を使わずにチャンネルと時間を指定して録画することができます。 また、モデルによって次の自動録画の設定ができます。 ・地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデル 「おまかせタフ録り」 ・地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデルまたは地デジ/BS/110度CS・シングルチューナーモデル 「おまかせ録画」および「新番組おまかせ録画」 時間指定予約や自動録画については、PDFマニュアル「テレビを楽しむ本 活用編」をご覧ください。</p>
<p>⑨ネットサービス</p> 	<p>つぶやきプラスを開始します。 つぶやきプラスについては、PDFマニュアル「テレビを楽しむ本 活用編」をご覧ください。</p>
<p>⑩情報</p> 	<p>テレビの状態を確認したり、アップデートプログラムなどのダウンロードをおこなうことができます。詳しくは「PART8 情報・設定」(p.83)、および、PDFマニュアル「テレビを楽しむ本 活用編」をご覧ください。</p>



■ 地デジ、BS、110度CSのアイコン表示について

●表示されるアイコンの数について

地デジ、BS、110度CSを表す各アイコンは、パソコンが搭載しているチューナー(レコーダー)の数によって表示が異なります。

- ・地デジ/BS/110度CS・シングルチューナーモデル
それぞれ1つずつ表示されます。
- ・地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデル
それぞれが2つずつ重なって表示されます。
- ・地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデル
それぞれが4つずつ重なって表示されます。それぞれのアイコンには番号が付けられており、いま操作の対象となっているチューナーが一番手前に表示されます。

●アイコンの色について

地デジ、BS、110度CSを表す各アイコンは、チューナー(レコーダー)の状態によって次の色になります。

赤色:録画中

緑色:タイムシフトモード

灰色:録画などでチューナー(レコーダー)を使用しているため、視聴(チャンネル切り換え)ができない状態

■ チャンネル(番組)やレコーダーの左側に表示されるアイコンについて

「地上デジタル」「BS」「CS」のチャンネル(番組)や、「レコーダー切換え」のレコーダーの左には、それらの状態を示すアイコンが表示されます。

- ・: 視聴中のチャンネル(番組)またはレコーダー
- ・: 録画中のチャンネル(番組)またはレコーダー
- ・: タイムシフトモードのチャンネル(番組)またはレコーダー

PART 2

テレビを見る

番組表を使う

自動的に更新される新聞のテレビ欄のような番組表を使うことができます。

画面で見る番組表

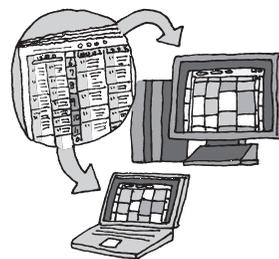
「今日はどんな番組があるのかな?」と思ったとき、何をみますか? 新聞やテレビ情報誌?

新聞や雑誌が手元になくても、パソコンの画面で番組表が見られます。画面で見る番組表から、見たい番組を選んだり、録画の予約ができます。

番組表は、テレビの電波で更新できます。

番組表は最大8日分が表示されるので、番組のチェックにも最適です。

番組表から録画予約する操作については、PART3の「番組表を使って予約する(おてがる予約)」(p.42)をご覧ください。



■ マイ番組表

地上デジタル、BS・110度CSデジタルの放送波に関係なく、お好みのチャンネルだけを表示できる便利な機能です。「お父さん用」、「お母さん用」など家族それぞれの番組表や、「アニメ」「週末のみ」のような用途別の番組表を作ることができます。作成した番組表は、テレビメニューの番組表から表示させることができます。

マイ番組表を使うためには、最初にチャンネルの登録が必要です。詳しくはPDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「マイ番組表を作る」をご覧ください。

番組表を受信する

番組表は、テレビの電波から受信することができます。

テレビ初期設定をおこなったときに、番組表を受信する時刻は自動的に設定されていて、設定された時刻になると番組表が自動的に受信されます。

■ 番組表の受信に関する注意

番組表を受信するには、パソコンのレコーダー(チューナー)を1つ使います。そのため、番組表の受信中は次のことに注意してください。

- 番組表の受信時刻にパソコンが省電力状態や電源が切れている状態であっても、自動的にパソコンが起動して番組表を受信します。
- 録画中は番組表を受信できないことがあります。
- ご購入時の状態では、110度CSデジタル放送の番組表を自動で受信しない設定となっています。自動受信が必要な場合には、設定を変更(p.33)してください。

ポイント

- ご購入時の状態では、番組表を次の時刻に受信する設定になっています。
10・12・14・16時
番組表の受信時刻を変更する場合は、このPARTの「番組表の受信時刻を変更する」(p.33)をご覧ください。
- 番組表の受信後の動作を変更する場合は、PART3の「予約実行前後の動作を設定する」(p.54)をご覧ください。なお、ご購入時は、スリープ状態に移行するよう設定されています。

番組表を見る

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

テレビメニューが表示されます。

2 「番組表」を選び、番組表を見たい放送波を選んで【決定】を押す



番組表の画面が表示されます。

ご購入直後など、番組表のデータがないときは、ここで番組表を受信(取得)するかどうか確認するメッセージが表示されます。「はい」を選んで【決定】を押してください。

ポイント

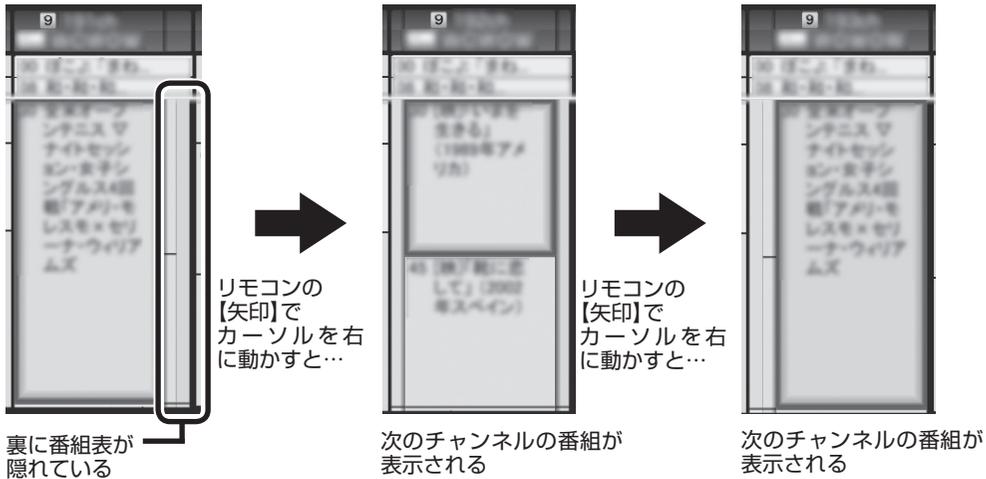
リモコンの【番組表】を押しても、番組表の画面を表示できます。

■ 番組表の使い方



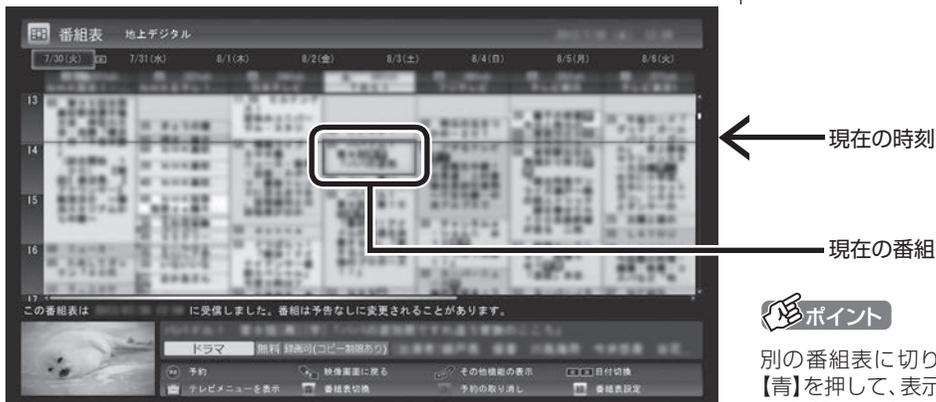
- ① 日付
リモコンの【<<】【>>】を押して日付を移動すると、その日の番組表が表示されます。
- ② 番組表チャンネル
チャンネルと放送局が表示されます。
- ③ 番組表
現在の時刻が青い横線で表示されます。番組はジャンル別に色分けされています。番組を選ぶと、「番組情報」欄に情報が表示されます。番組を選んで【決定】を押すと、選んだ番組を予約(または視聴)する画面に移ります。
- ④ プレビュー領域
選局中の番組が表示されます。
リモコンの【戻る】を押すと、ここに表示されている番組が全画面表示されます。
- ⑤ 番組情報
番組表で選んだ番組の情報が表示されます。
リモコンの【番組情報】を押すと、詳しい情報が表示されます。
- ⑥ ガイダンス領域
「予約」や「番組表切替」など、番組表で使う機能が表示されます。それぞれの機能に対応するリモコンのボタンを押して、その機能を使用することができます。
ガイダンス領域は番組表以外の画面にも表示されます。表示されるボタンは画面によって異なります。

デジタル放送で、同じ放送局のチャンネル(たとえば051ch、052ch、053ch)ですべて同じ番組を放送しているときは、番組表では各放送局につき1つのチャンネルだけを表示します。別の番組を放送しているときは、次のように番組を重ねて表示します。カーソルを動かすと、裏に隠れていたチャンネルの番組が表示されます。



■ 番組表から見たい番組を選ぶ

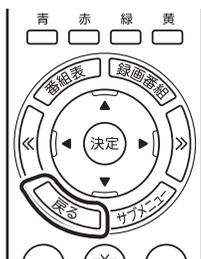
番組表の画面で、現在時刻には青い横線が表示されています。見たい番組を選んで【決定】を押すと表示される番組を予約する画面で、「視聴する」を選ぶと番組が表示されます。



録画予約について詳しくは、PART3の「番組表を使って予約する(おてがる予約)」(p.42)をご覧ください。

■ テレビを見る画面に戻る

番組表からテレビを見る画面に戻るには、リモコンの【戻る】を押します。



テレビを見る画面が表示されます。

番組表の受信時刻を変更する

番組表受信時刻を変更したい場合は、次の手順で操作します。
番組表受信時刻を変更する前に、「番組表の受信に関する注意」(p.29)をご覧ください。

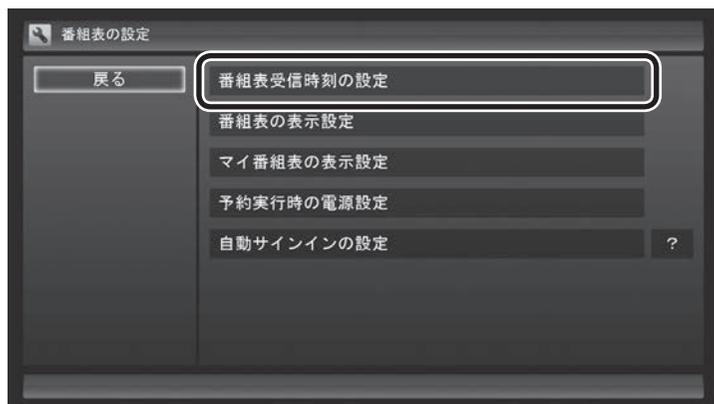
1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

テレビメニューが表示されます。

2 「設定」の「番組表の設定」を選んで【決定】を押す



3 「番組表受信時刻の設定」を選んで【決定】を押す



「番組表受信時刻の設定」画面が表示され、設定できます。

！チェック

地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルや地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデルでは、番組表の受信は、視聴や録画に使われていないレコーダー(チューナー)を使って自動的におこなわれます。



受信時刻と動作

「-」にすると、その時刻には番組表を受信しません。
「受信」にすると、その日にすでに番組表を受信していても、その時刻に番組表を受信します。
「自動」にすると、その日に一度も番組表を受信していなければ、その時刻に番組表を受信します。

受信する番組表

どの放送波の番組表を受信するかを選択します。

- 「受信する番組表」で「受信」にした放送波の番組表を、「受信時刻と動作」の設定にしたがって受信します。
- 番組表を受信したくないときは、「受信する番組表」ですべての放送波を「-」にしてください。
- 地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルや地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデルは、SmartVisionを起動した時点で次の条件をいずれも満たしているとき、自動的に番組表の受信が始まります。
 - ・ その日に一度も番組表を受信していない。
 - ・ 搭載されているレコーダー(チューナー)のうち、少なくとも1つが使用されていない。(視聴や録画ですべてのレコーダーが使われているときは、番組表が受信されません)

4 設定を変更したら「保存して戻る」を選んで【決定】を押す

チェック

- ご購入時の状態では、110度CSデジタル放送の番組表を自動で受信しない設定となっています。自動受信が必要な場合には、「受信する番組表」の「CS」を「受信」に変更してください。
- 番組表を受信するとき放送を休止していた放送局の番組表は、正常に受信できないことがあります。受信できなかった場合は、放送を休止していない時間に、手で番組表の受信をしていたかどうか、放送が休止していない時間に番組表の受信時刻を設定してください。

PART 2 テレビを見る

4つの番組を同時に楽しむ(地デジ/BS/ 110度CS・4チューナーモデルのみ)

地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルでは、4つの番組を同時に表示させることができます。この機能を「マルチスクリーン」と呼びます。

マルチスクリーンとは

画面を分割して、4つの番組を同時に表示させる機能です。ある番組を楽しみながら3つの裏番組を同時に表示させることができます。

マルチスクリーンには、次のふたつのモードがあります。

四分割モード



画面を均等に4つに分割して番組を表示するモードです。

主/副モード



大きな主画面ひとつにいままで観ていた番組を、小さな副画面3つに裏番組を表示するモードです。副画面の番組を選んで、主画面に表示された番組と入れ換えることもできます。

マルチスクリーンに切り換える

次の操作でマルチスクリーンに切り換えます。

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

テレビメニューが表示されます。

2 「マルチスクリーン」を選び、切り換えたいモードを選んで【決定】を押す

画面がマルチスクリーンに切り換わります。いままで表示されていた映像は、「四分割モード」では左上に、「主/副モード」では左側の大きな主画面に表示されます。

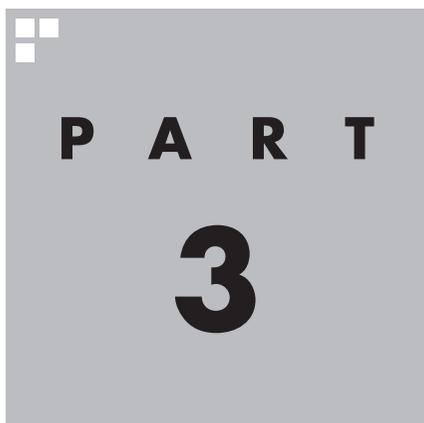
ポイント

マルチスクリーンの操作については詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』をご覧ください。

ポイント

録画番組を再生しているときこの操作をおこなうと、番組の再生が停止されます。





PART 3

録画・予約する

パソコンをハードディスクレコーダーとして使ってみましょう。今見ている番組はもちろん、番組表を使って予約した番組を、パソコンのハードディスクに録画できます。

録画に使用するハードディスクの容量や、複数の機能を同時に使うときのご注意など、録画に関する詳しい情報については、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』もあわせてご覧ください。

また、SmartVisionには、録画中の番組を巻き戻して再生できる「さかのぼり録画」や、番組のジャンルやキーワードなどの情報から好みの番組を自動録画する機能なども用意されています。これらについてもPDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』で詳しく説明されています。

ぜひご覧になり、SmartVisionをより便利に使いこなしてください。PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』は、121ware.comからダウンロードできます。詳しくは、「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「さ行」-「SmartVision」をご覧ください。

インターネットに接続できるかたは、次のURLから直接閲覧することができます。

(http://121ware.com/e-manual/m/nx/ac/201605/etv/v1/mst/853_811190_107_a.pdf)

あなたがテレビ放送などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

PART 3

録画・予約 する

いろいろな録画予約機能

このパソコンには、いろいろな録画予約機能が搭載されています。
ここでは、それらの機能について簡単にご紹介します。

録画予約機能一覧

こんなときは、どの録画機能を使えばいいのかな？
次の一覧をご覧ください、さまざまな録画機能を使いこなしてください。
なお、モデルによって、搭載されている録画予約機能が一部異なります。

機能名	機能の説明	詳しくはこちらをご覧ください
録画の自動停止	視聴中の番組を録画する場合、番組の終了時や、指定した時間が経過した時点で、自動的に録画を停止させることができます。	「録画を自動的に停止する」(p.41)
おてがる予約(番組表からの予約)	画面に表示された番組表から番組を選ぶだけで録画予約できます。また、ジャンルやキーワードを指定して、好みの番組を検索して録画予約できます。	「番組表を使って予約する(おてがる予約)」(p.42) PDFマニュアル「テレビを楽しむ本 活用編」の「番組を検索して予約する」
シリーズ録画	連続ドラマなどのシリーズ番組を、一度の操作で次回以降の放送も自動的に録画予約できます。	「シリーズ録画する」(p.46)
時間指定予約	チャンネルや日時を指定して録画予約できます。	PDFマニュアル「テレビを楽しむ本 活用編」の「番組表を使わないで予約する(時間指定)」

- 「おてがる予約」や「時間指定予約」では、録画だけでなく視聴を予約することもできます。
- 予約には優先度があります。詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「予約の優先度について」をご覧ください。

■地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデル

機能名	機能の説明	詳しくはこちらをご覧ください
おまかせタフ録り	次の2つの自動録画をおこないます。 ジャンル録画: 次の要素から、おすすめ番組を探して自動的に録画する機能です。 ・番組のジャンルに対する興味度 ・視聴した録画番組の番組詳細情報 キーワード録画: 出演者や番組名などのキーワードが一致した番組を、自動的に録画する機能です。 キーワードが一致した番組は、「ジャンル録画」で探したおすすめの番組よりも優先的に録画されます。	PDFマニュアル「テレビを楽しむ本 活用編」の「おまかせタフ録りする(地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルのみ)」

■地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデルまたは地デジ/BS/110度CS・シングルチューナーモデル

機能名	機能の説明	詳しくはこちらをご覧ください
おまかせ録画	好きなジャンルやお気に入りタレントなど、あらかじめジャンルやキーワードを登録しておく、それをもとに番組を検索して、自動的に録画予約します。	PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「おまかせ録画をする(地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデル、地デジ/BS/110度CS・シングルチューナーモデルのみ)」
新番組おまかせ録画	アニメやドラマなどの新番組を自動的に検索して録画予約します。	PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「新番組おまかせ録画をする(地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデル、地デジ/BS/110度CS・シングルチューナーモデルのみ)」

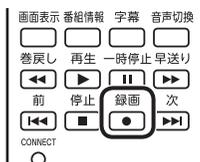
PART 3

録画・予約する

視聴中の番組を録画する

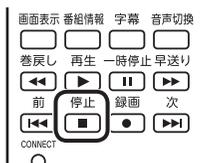
見ている番組をすぐに録画できます。

1 リモコンの【録画】を押す



録画が始まり、画面に「録画を開始しました。」と表示されます。録画した番組は、ご購入時の状態では、Cドライブに保存されます。

2 録画をやめたいところで【停止】を押す

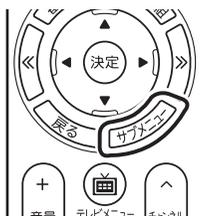


これで録画ができました。録画した番組を見る方法は、PART4の「録画した番組を再生する」(p.58)をご覧ください。

■ 録画する番組の録画モードを変更する

録画の前に録画モードを変更することができます。設定できる録画モードはモデルによって異なります(ここでは、地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルの画面を例に説明しています)。

1 【サブメニュー】を押す



！チェック

- 「コピー不可」の信号が含まれた映像は録画できません。信号が検出されると、自動的に録画は終了します。
- リモコンの【録画】を押しての録画より、あらかじめおこなわれた予約録画が優先されます。予約5分前に確認のメッセージが表示されます。

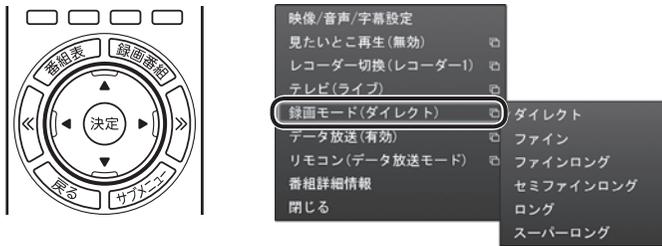
！ポイント

- 【録画】を押してから、実際に録画が始まるまで、少しの間があります。「さかのぼり録画」で巻き戻してから録画をするほうが確実です。さかのぼり録画について詳しくは、PDFマニュアル「テレビを楽しむ本 活用編」をご覧ください。
- 録画中の番組を再生することもできます(p.64)。

！チェック

- この方法で録画するときは、録画中に【画面表示】を押しても「録画モード」にデジタル放送の種類を表す(HD)や(SD)が表示されません。録画終了後の録画番組一覧で確認してください。
- この方法で録画するときは、録画と同時に携帯電話用のデータを作成する「外でもVIDEO」の機能が使えません。「外でもVIDEO」について詳しくは、PDFマニュアル「テレビを楽しむ本 活用編」をご覧ください。

2 「録画モード」を選んで[決定]を押す



3 設定する録画モードを選んで[決定]を押す

■ 録画を自動的に停止する

【録画】を連続して押すと、録画終了時間を次のように設定できます。
時間指定なし→番組終了まで→15分→30分→60分→90分→120分→時間指定なし・・・(以降繰り返し)。

録画中に【電源】を押すなど、パソコンをスリープ状態にする操作をおこなうと、画面が消えて録画を継続します。録画が終了すると、パソコンはスリープ状態になります。外出や就寝するときに便利な機能です。なお、「時間指定なし」で録画しているときにパソコンをスリープ状態にする動作をおこなうと、画面が消えた後、録画中の番組が終了するまで録画を継続し、その後スリープ状態になります。

ポイント

- 録画モードについて詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「録画モードについて」をご覧ください。
- スーパーロングに対応しているのは、地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルおよび地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデルです。

ポイント

- 録画時間の「番組終了まで」を設定するためには、番組表が受信されている必要があります。
- ご購入時の状態では、【電源】を押すとパソコンがスリープ状態に移行するように設定されています。

PART 3

録画・予約する

番組表を使って予約する (おてがる予約)

番組表から番組を選んで予約する「おてがる予約」を使ってみましょう。

おてがる予約って何？

「おてがる予約」は、新聞のテレビ欄のような番組表から番組を選んで予約する方法です。「シリーズ録画」機能を使って、お気に入りのシリーズものの番組を毎週録画するように設定することもできます。

おてがる予約をする

番組表(p.29)から録画の予約をしてみましょう。ここでは例として、地上デジタル放送の番組を予約します。

地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルや地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデルは、同じ時間帯の番組を複数録画することができます。なお、同時に使用する機能に一部制限があります。詳しくはPDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「同時録画をおこなうときのご注意」をご覧ください。

ポイント

- 予約を始める前に、パソコンの時計を合わせておいてください。時計がずれていると、録画時間などがずれてしまいます。
- パソコンの時計は、デジタル放送を受信していると自動的に修正されます。

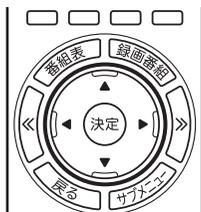
1 リモコンの【テレビメニュー】を押す



テレビメニューが表示されます。

2 「番組表」の、予約する放送の種類を選んで【決定】を押す

ここでは「地上デジタル」を選びます。



番組表が表示されます。

ポイント

リモコンの【番組表】を押しても、番組表の画面を表示できます。

3 予約する番組を決める

- ① リモコンの【<<】>】で日付を選ぶ
- ② 予約したい番組を選んで【決定】を押す



番組を予約する画面が表示されます。

4 予約内容を設定する

- ① 番組の情報を確認する
- ② 予約する動作(予約視聴または予約録画)を選ぶ
「予約録画/予約視聴」を選んで【決定】を押し、表示された一覧から予約する動作を選んでもう一度【決定】を押してください。
 - 「予約視聴」
放送開始に合わせ、自動的に番組の映像を表示します。録画はおこないません。
 - 「予約録画(通常録画フォルダーに保存)」
予約した番組を録画し、通常録画フォルダーに保存します。
 - 「予約録画(録画フォルダー 2に保存)」
予約した番組を録画し、録画フォルダー 2に保存します。
- ③ 「録画モード(画質)」を選ぶ
「録画モード(画質)」を選んで【決定】を押し、表示された一覧から録画モードを選んでもう一度【決定】を押してください。
- ④ 「外でもVIDEO録画」
「する」を選ぶと、録画する番組を外でもVIDEOの候補(携帯電話に転送する候補)として設定できます。スマートデバイス以外の携帯電話に転送するためのデータを、録画と同時に作成することもできます。
- ⑤ 「繰り返し予約」を設定する
「繰り返し予約」を選んで【決定】を押し、表示された一覧から繰り返し予約の種類を選んでもう一度【決定】を押してください。
 - 「しない(1回のみ)」
番組表で選んだ番組のみを予約します。通常はこちらを選んでください。
 - 「する(シリーズ)」
シリーズものの番組を続けて予約します(次回以降の放送も自動的に録画)。シリーズ録画の設定について詳しくは、このPARTの「シリーズ録画のご注意」(p.46)をご覧ください。
 - 「する(時間指定)」
予約した放送局の、同じ曜日・同じ時間帯の番組を繰り返し予約します。番組の放送時間の変更には追従しません。

！チェック

- 放送中の番組を選んで【決定】を押したときは、「予約する」と並んで「視聴する」と表示されます。「視聴する」を選んで【決定】を押すと、その番組を見ることができません。録画はされません。
- 番組の残り時間が5分未満の場合は、予約する画面は表示されずに、その番組が表示されます。
- 放送の種類(放送波:地上デジタル/BSデジタル/110度CSデジタル)を切り換えたいときは、【青】を押して選びなおしてください。

！チェック

- 外付けハードディスクを登録するなど、あらかじめ録画フォルダーが追加登録されているときは、「予約録画/予約視聴」でそれらの録画フォルダーを選択することもできます。ここではご購入時の状態(追加登録した録画フォルダーがない状態)を例に説明しています。
- 番組の開始時刻と終了時刻を変更すると「詳細設定」で「放送時間変更」は指定できなくなります。
- 地デジ/BS/110度CS・シングルチューナーモデルでは、録画モードがダイレクトモードの場合のみ携帯電話用のデータが作成できます。
- 録画モードについて詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「録画モードについて」をご覧ください。

⑥ 「詳細設定」をおこなう

「詳細設定」を選んで【決定】を押し、表示された画面でさらに詳細な設定をおこなうことができます。

●録画する曜日の設定

繰り返し予約を「する(時間指定)」に設定したとき、録画する曜日を追加設定できます。

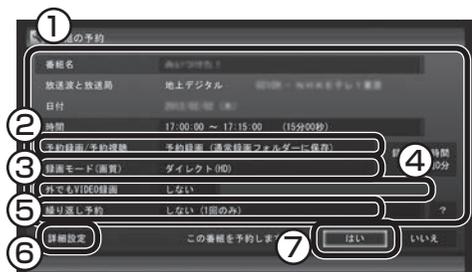
●録画する音声の設定(複数の音声が含まれる番組の場合)

「外でもVIDEO録画」を「する」にしたときや、録画モードで「ファインロング」、「セミファインロング」、「ロング」、または「スーパーロング」を選んだとき、録画する音声を選択できます。

- ・録画する音声の設定は、複数音声を含む番組を予約したときだけ表示されます。
- ・1つの音声に主音声と副音声を含むデュアルモノラル音声放送の場合、音声選択のメニューは表示されませんが、主音声と副音声の両方が録画できます。

設定が完了したら、「保存して戻る」を選んで【決定】を押し、「番組の予約」画面に戻ってください。

⑦ 「はい」を選んで【決定】を押す



「番組の予約」画面が閉じ、「予約しました」というメッセージが表示されます。

地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルでは

- 同時に録画できる番組の数を超えて録画予約を入れようとする
と、予約の重複を示すメッセージと、重複している予約録画の一
覧が表示されます。残す予約と取り消す予約を選んでください。
まず取り消す録画を選んで【決定】を押し、チェックを外します。
続けて有効にする録画を選んで【決定】を押し、チェックをつけ
てから、「予約登録」を選んで【決定】を押してください。
- 同じ時間帯の番組を複数録画するとき、同時に使用する機能に
一部制限があります。詳しくはPDFマニュアル『テレビを楽し
む本 活用編』の「同時録画をおこなうときのご注意」をご覧くだ
さい。

地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデルでは

- 同時に録画できる番組の数を超えて録画予約を入れようとする
と、予約の重複を示すメッセージが表示されます。画面の指示に
したがって、残す予約と取り消す予約を選んでください。
- 同じ時間帯の番組を複数録画するとき、同時に使用する機能に
一部制限があります。詳しくはPDFマニュアル『テレビを楽し
む本 活用編』の「同時録画をおこなうときのご注意」をご覧くだ
さい。

ポイント

スーパーロングに対応しているのは、地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルおよび地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデルです。

ポイント

予約内容は「予約一覧」画面で確認
できます。録画予約の変更や削除
は、シリーズごとにおこないます。

ポイント

同時に使用する機能によっては、
複数の録画をキャンセルしないと
有効にする録画を選べないことが
あります。

5 【決定】を押す



番組表に戻ります。

テレビ画面に戻るときは、【戻る】を押してください。

これで、番組の予約ができました。

- 予約後は、電源コードを差したままにしておいてください。電源コードを抜くと、予約が実行されません。
- 予約後、パソコンの電源を切ったり省電力状態にしても、予約した時刻になるとパソコンが自動的に起動して予約を実行します。なお、パソコンが自動的に起動したときは、予約視聴を除いて画面に何も表示されず音声も出力されません。これを「ナイトモード」(p.53)と呼びます。
- 予約録画した番組の再生方法については、PART4の「録画した番組を再生する」(p.58)をご覧ください。

■ 視聴予約について

録画の予約(p.42)と同様の手順で操作し、「番組の予約」画面の「予約録画/予約視聴」で「予約視聴」を選ぶと、テレビの視聴を予約(視聴予約)できます。

視聴予約すると、設定した時間に予約した番組が表示されます。

予約した時間までパソコンを省電力状態にしたり電源を切ったりするときは、次の設定をおこなってください。一度おこなえば、毎回設定する必要はありません。

- 「テレビメニュー」の「設定」-「予約録画の設定」を選んで【決定】を押し、表示された画面で「自動サインインの設定」を選んで【決定】を押して、自動サインインユーザーの設定とテストをおこなってください。
-  -「設定」をクリックし、「パーソナル設定」-「ロック画面」-「スクリーンセーバー設定」をクリックして表示される「スクリーンセーバーの設定」の「スクリーンセーバー」で「再開時にログオン画面に戻る」をにしてください。

！チェック

自動サインインで設定されたユーザーと異なるユーザーで省電力状態にすると、パソコンが起動するときに自動的にサインインできずに、予約録画やテレビの起動が失敗する場合があります。自動サインインしたユーザーでパソコンを終了することをおすすめします。

■ シリーズ録画について

シリーズ録画は、連続ドラマなどのシリーズものの番組を自動的に録画し続ける機能です。

番組表を使って録画予約する「おてがる予約」の操作中に、次回以降の放送も自動的に録画するよう設定できます。

シリーズ録画した番組は、「録画番組一覧」画面でまとめて表示することができます(p.60)。また、光ディスクにまとめて保存したり(p.72)、携帯電話などの機器にまとめて転送したり、メディアサーバーにまとめて転送することもできます。

■ シリーズ録画のご注意

シリーズ録画をおこなう場合は、次のことにご注意ください。

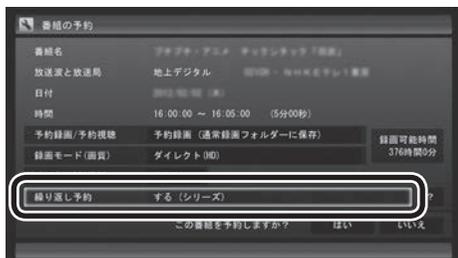
- 自動的に予約される番組は、同じチャンネルで同じ番組名の番組となります。なお、予約時の番組名に[再](再放送)が含まれる場合は、2回目以降も番組名に[再]が含まれる番組を録画します。予約時の番組名に[再]が含まれない場合は、2回目以降も番組名に[再]が含まれない番組を録画します。
- 同じシリーズの番組として予約されるためには、放送されるチャンネルと番組名が同じであり、かつ、次の条件に一致している必要があります。
 1. シリーズ予約をした際に番組表から選択した番組とほぼ同時刻(前後2時間以内)に、該当する番組の放送が開始されること。開始時刻が大きく異なる番組は同じシリーズの番組として予約されません。
 2. 同じ日に同名のシリーズ番組が複数放送される場合は、直前に同じシリーズとして録画(予約)された番組の終了時刻から30分以内に同名の番組が放送されること。この条件が満たされていればその番組は同じシリーズ番組として続けて予約されます。
- ある連続ドラマが終わった後、その続編としてよく似た名前の連続ドラマが始まった場合などには、2つの連続ドラマがひとつのシリーズの番組として録画されることがあります。同じシリーズとして録画された番組は「録画番組一覧」でまとめて表示されます。

ポイント

携帯電話やスマートデバイスへの番組の転送(外でもVIDEO)や、メディアサーバーに関する操作(ホームネットワーク)については、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』をご覧ください。

■ シリーズ録画する

- 1 「おてがる予約をする」(p.42)の手順1～手順3をおこなう
番組を予約する画面が表示されます。
- 2 「繰り返し予約」を選んで[決定]を押し、表示されたメニューから「する(シリーズ)」を選んで[決定]を押す



必要に応じて、録画モードを設定してください。

- 3 「おてがる予約をする」の手順4(p.43)～手順5をおこなう

ポイント

「予約録画/予約視聴」が「予約録画」になっていることを確認してください。

PART 3

録画・予約 する

予約の変更や予約結果の確認をする

すでに予約した内容を変更したり、確認する方法を説明します。

予約の確認や変更

予約をした後で、次の操作ができます。

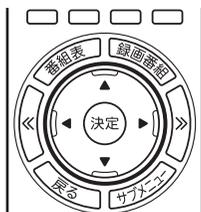
- ・ 予約の確認
- ・ 予約の変更
- ・ 予約の取り消し

■ 予約一覧からの確認や変更

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

テレビメニューが表示されます。

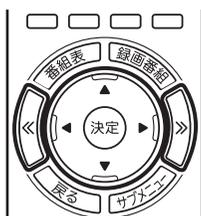
2 「予約」の「予約一覧」を選んで【決定】を押す



予約一覧が表示されます。

3 予約内容を確認または変更したい番組を選んで【決定】を押す

【<<】【>>】を押して、予約の種類を切り換えることができます。



予約の内容が表示されます。

ポイント

- 表示されるアイコンの意味は、次のとおりです。

: ハードディスクの容量不足

: 繰り返し予約

: おまかせ録画／おまかせ
タフ録り

: ハードディスクに録画

: 予約視聴

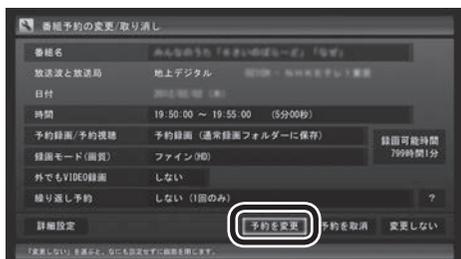
: 新番組おまかせ録画／おま
かせタフ録り(新番組録画)

- おまかせタフ録りで録画予約された番組には、次のアイコンと「おすすめ度」が表示されます。(地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルのみ)

おすすめ度

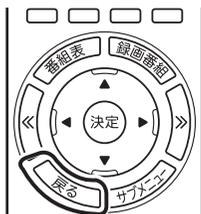
- 番組を選ぶと下段にその番組の情報が表示されます。リモコンの【番組情報】を押すと、より詳しい情報が表示されます。

4 予約内容を確認または変更し、「予約を変更」を選んで【決定】を押す



予約一覧に戻ります。

5 【戻る】を押す



テレビ画面に戻ります。
予約の確認、変更はこれで完了です。

■ 番組表からの確認や変更

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

テレビメニューが表示されます。

2 「番組表」を選び、予約を確認する放送波を選んで【決定】を押す



番組表が表示されます。

ポイント

ここで「予約を取消」を選んで【決定】を押すと、予約を取り消せます。

チェック

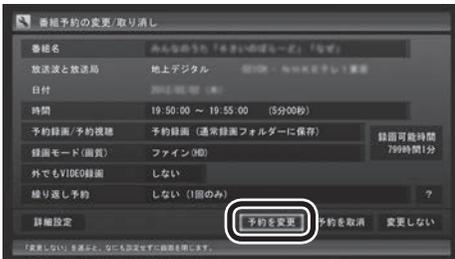
録画するとき、番組の開始時刻と終了時刻を変更すると「詳細設定」で「放送時間変更」は指定できなくなります。

3 予約内容を確認または変更したい番組を選んで【決定】を押す



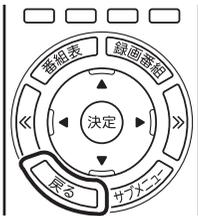
予約の内容が表示されます。

4 予約内容を確認または変更し、「予約を変更」を選んで【決定】を押す



番組表に戻ります。

5 【戻る】を押す



テレビ画面に戻ります。予約の確認、変更はこれで完了です。

ポイント

- 【<<】【>>】を押して、日付を切り換えることができます。
- 予約を示すアイコンの意味は次のとおりです。
 - : 通常の予約
 - : おまかせタフ録り／おまかせ録画／新番組おまかせ録画の予約

ポイント

ここで「予約を取消」を選んで【決定】を押すと、予約を取り消せます。

チェック

録画するとき、番組の開始時刻と終了時刻を変更すると「詳細設定」で「放送時間変更」は指定できなくなります。

予約の結果を確認する

予約した録画が成功したかどうかを確認できます。録画番組一覧に録画した番組が見あたらないときは、この方法で確認してください。

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

テレビメニューが表示されます。

2 「予約」の「結果一覧」を選んで【決定】を押す



「予約結果一覧」が表示されます。

3 予約結果を確認する

予約結果は、「成功」、「失敗」の2種類で表示されます。結果一覧に表示された番組を選んで【決定】を押すと、録画に失敗した原因などが表示されます。

ポイント

- 【<<】【>>】を押して、予約の種類を切り換えることができます。
- 表示されるアイコンの意味は、次のとおりです。

 :ハードディスクの容量不足

 :繰り返し予約

 :おまかせ録画／おまかせ
タフ録り

 :ハードディスクに録画

 :予約視聴

 :新番組おまかせ録画／おま
かせタフ録り(新番組録画)

PART 3

録画・予約 する

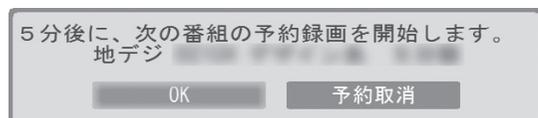
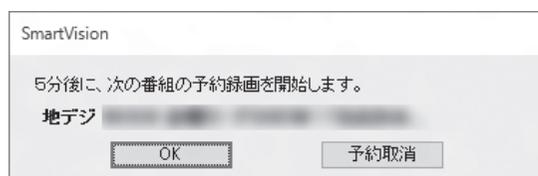
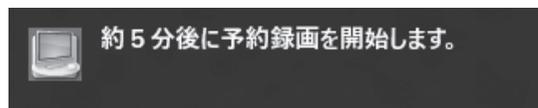
予約についてのご注意

予約の実行、特に省電力状態や電源が切れている状態で予約が実行されるときのご注意について説明しています。

それ以外の予約に関するご注意については、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』をご覧ください。

予約の実行について

予約実行の5分前になると、次のような画面が表示されます。



このときサインインユーザーを切り換えたりすると、予約が実行できなくなります。

■ 省電力状態または電源が切れている状態のときは

予約時間の約8分から5分前にパソコンが自動的に起動します。

● 予約視聴の場合

テレビの映像が表示され音声が出力されます。予約していた番組が終わると、スリープ状態に移行するという内容のメッセージが表示されます。パソコンを続けて使うときは「キャンセル」をクリックしてください。「すぐに移行」を選ぶか60秒経過すると、自動的にスリープ状態に移行します。

● 予約録画や番組表の自動受信の場合

パソコンの画面に何も表示されず音声も出力されない状態で、予約録画や番組表の自動受信が実行されます。これを「ナイトモード」(p.53)と呼びます。終了するとそのままスリープ状態に移行します。

👉 ポイント

- SmartVisionを手動操作で起動してテレビを視聴しているときは、予約終了時刻になってもスリープ状態に移行するメッセージは表示されません。
- 予約による起動や、予約終了後の動作は設定を変更することができます(p.54)。

PART 3

録画・予約 する

画面と音声をオフにして録画する (ナイトモード)

画面と音声をオフにした状態で予約録画ができるナイトモードについて説明します。

ナイトモードについて

このパソコンでは、電源を切ったり省電力状態にしても、予約した時刻になるとパソコンが自動的に起動して予約を実行します。予約録画や番組表の受信でパソコンが自動的に起動したときは、画面に何も表示されず音声も出力されません。これを「ナイトモード」と呼びます。就寝中や外出中の録画に便利です。

画面消灯モードについて

ナイトモードとは別に、起動しているパソコンの画面と音声をオフにする機能があります。これを「画面消灯モード」と呼びます。録画番組を光ディスクにダビングしている場合など、パソコンの機能は使っていても特に操作する必要がないとき、画面と音声を一時的にオフにしておくことができます。

本体側面の明るさ調節つまみ/画面消灯ボタンを押すと、画面消灯モードとなり、本体前面の画面消灯ランプが青色に点灯します。もとに戻すときは、もう一度明るさ調節つまみ/画面消灯ボタンを押します。



参照

明るさ調節つまみ/画面消灯ボタンについて→「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「各部の名称と役割」

PART 3

録画・予約 する

予約実行前後の動作を設定する

予約録画、予約視聴、番組表の予約受信を実行するとき、省電力状態や電源を切った状態から起動したり、また予約実行後に省電力状態にしたり、電源を切ったりできます。

ここでは、テレビの予約録画でパソコンが自動的に起動する際の動作、および自動的に終了する際の動作についての設定方法を説明しています。

なお、ここでの設定によっては、手動でシャットダウンしたパソコンが自動起動して番組を録画した後、パソコンの電源が入ったままになったり、「スリープ」状態に移行するなど、意図しない動作をする可能性もあります。

必要に応じて使いやすいように設定しなおしてください。

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す



テレビメニューが表示されます。

2 「設定」の「予約録画の設定」を選んで【決定】を押す



「予約録画の設定」画面が表示されます。

3 「予約実行時の電源設定」を選んで【決定】を押す



「予約実行時の電源設定」画面が表示されます。

ポイント

- シャットダウンした状態からでも、番組の録画や番組表の受信などをするときには自動的に起動させることができます。
- 録画などが終了した後のパソコンの状態を設定できます。予約動作が終了した後、自動的にシャットダウンさせることもできます。

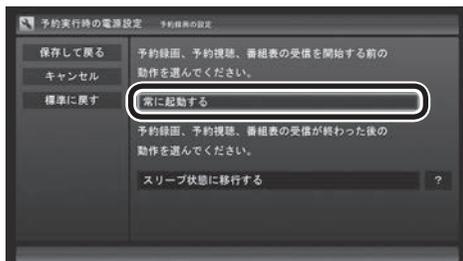
参照

省電力状態について

→「LAVIEアシスト」-「マニュアル」
-「機能を知る」-「省電力機能」

4 予約録画、予約視聴、番組表の受信を開始する前の動作を設定する

この部分を選んで【決定】を押し、設定する項目を選んでもう一度【決定】を押します。



●「常に起動する」

予約録画、予約視聴、番組表の受信、いずれかの予定時間になると、パソコンが自動的に起動します。

●「シャットダウンの場合は起動しない」

省電力状態からパソコンが自動的に復帰して、予約録画、予約視聴、番組表の受信を実行します。この場合はパソコンの電源が切れていると予約は実行されません。

5 予約録画、予約視聴、番組表の受信終了時の動作を設定する

① この部分を選んで【決定】を押し、設定する項目を選んでもう一度【決定】を押す

●「何もしない」

予約や番組表受信終了後、パソコンの電源が入ったままとなります。

●「スリープ状態に移行する」

予約や番組表受信終了後、自動的にスリープ状態になります。

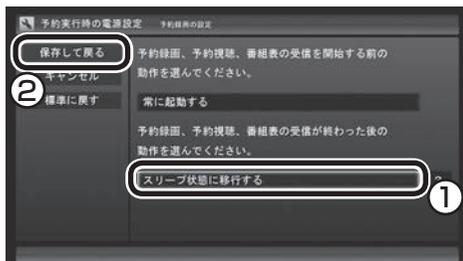
●「休止状態に移行する」

予約や番組表受信終了後に、自動的に休止状態になります。

●「電源を切る(シャットダウン)」

予約や番組表受信終了後に、自動的にシャットダウンします。

② 「保存して戻る」を選んで【決定】を押す



これで、設定した動作をするようになります。

！チェック

SmartVisionの予約動作でパソコンが自動的に起動し自動で電源が切れた場合、パソコンは手順5で設定された状態(スリープ、シャットダウンなど)となります。このため、次に電源を入れたとき、予約動作の前とは異なる状態から起動する場合があります。

！チェック

●「電源を切る(シャットダウン)」を選んだ場合は、設定変更後に録画予約などをおこなうための「自動サインイン」の設定をしてください。

●「電源を切る(シャットダウン)」に設定している場合は、予約実行時に複数のユーザーがサインインした状態にならないようにしてください。複数のユーザーがサインインしている状態になると、以降の予約が実行されません。

●「電源を切る(シャットダウン)」に設定すると、ほかのアプリケーションでの作成中のデータがあった場合、保存していなかったデータは失われてしまいますので、注意してください。

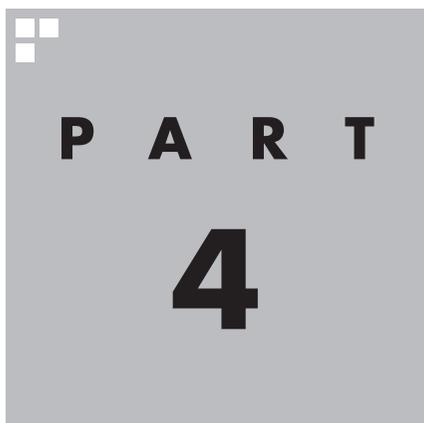
●「電源を切る(シャットダウン)」に設定している場合でも、他のアプリが動作中など、パソコンの状態によっては電源が切れない(シャットダウンできない)ことがあります。

●電源を切った状態から予約や番組表の受信を実行できるのは、「自動サインイン」で設定されたユーザーのみです。

自動サインインの設定については、PDFマニュアル「テレビを楽しむ本 活用編」の「自動サインインの設定をする」をご覧ください。

！ポイント

予約録画、番組表予約受信終了の時点でテレビを見ている場合や、もともとテレビを見ているときに予約視聴が開始された場合は、そのままテレビを利用できます。



再生する

録画した番組を再生しましょう。録画された番組は番組名の一覧から選んで再生できます。

ここで説明している操作以外にも、再生に関するさまざまな機能が用意されています。

これらについてもPDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』で詳しく説明されています。

ぜひご覧になり、SmartVisionをより便利に使いこなしてください。

PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』は、121ware.comからダウンロードできます。詳しくは、「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「さ行」-「SmartVision」をご覧ください。

インターネットに接続できるかたは、次のURLから直接閲覧することができます。

(http://121ware.com/e-manual/m/nx/ac/201605/etv/v1/mst/853_811190_107_a.pdf)

あなたがテレビ放送などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

PART 4

再生する

録画した番組を再生する

録画した番組は、番組名から選んで再生できるので、「見たい番組がどこにあるのかわからない」なんてことにはなりません。

再生の方法

録画した番組を再生してみましょう。テレビメニューの録画番組一覧には、録画した番組名が日付順に並んでいるので、見たい番組を見つけるのも簡単です。

なお、ご購入時の状態では、シリーズものの番組が1つにまとめて表示されます。まとめられた番組には番組名の右側に「まとめ表示」と表示されます。

「まとめ表示」されていない番組と、「まとめ表示」されている番組(シリーズものの番組)では、再生の手順が異なります。

■ 「まとめ表示」されていない番組を再生する

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す



テレビメニューが表示されます。

2 「録画番組一覧」の「通常 録画フォルダー 1」を選んで【決定】を押す



「録画番組一覧」画面が表示されます。



ポイント

- 【録画番組】を押して、「録画番組一覧」画面を表示させることもできます。
- 録画した番組の名前は、録画したときの状況によって、次のようになります。
 - ・番組表データがある場合：番組情報の番組名になります
 - ・番組表データがない場合：「番組名なし」になります
- 番組のサムネイル画像に表示されるマークの意味は以下のとおりです。
 - ・「未」:まだ一度も再生していない番組
 - ・「新」:「新番組おまかせ録画」または「おまかせタフ録り」で録画された新番組
 - ・「お」:「おまかせ録画」または「おまかせタフ録り」で録画された番組
- 「録画フォルダー 1」以外に保存されている番組を再生するときは、それぞれの録画フォルダーを選んでください。
- 短時間(1～3秒程度)だけ録画した番組は正しく再生できないことがあります。この場合は、再生しても映像が表示されず、画面は黒いままとなります。

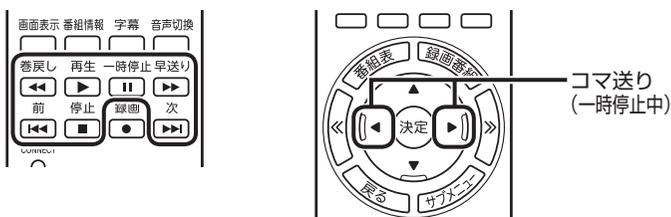
3 番組を選んで【決定】を押す

- ①ここで録画番組の保存された録画フォルダーを選ぶことができます。
- ②リモコンの【◀】【▶】でジャンルを絞り込んで表示できます。
- ③再生したい番組を選びます。



再生が始まります。

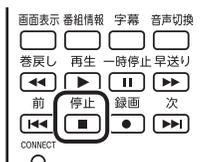
再生中は、普通のビデオと同じように、一時停止、早送り、巻き戻し、コマ送り(一時停止中)、スキップの操作ができます。



ポイント

- 早送り、巻き戻しは4段階で切り換えることができます。
- 一時停止を解除するときは【再生】を押します。

4 再生を終了するときは、【停止】を押す



「録画番組一覧」に戻ります。

次に同じ番組を再生するときは、停止した場所から再生されます。

●テレビを見る画面に戻る

「録画番組一覧」画面から、テレビを見る画面に戻るには、【戻る】を押してください。

■「まとめ表示」されている番組を再生する

まとめて表示されているシリーズものの番組は、次の手順で再生してください。

1 「まとめ表示」されていない番組を再生する(p.58)の手順1～手順2をおこなう

「録画番組一覧」画面が表示されます。

ポイント

サブメニューの「最初から再生」を選ぶと、番組の最初から再生できます。

2 「まとめ表示」されている番組を選び、【矢印】の右ボタンを押す



まとめて表示されていたシリーズ番組の一覧が表示されます。

3 再生したい番組を選んで【決定】を押す



再生が始まります。

再生中の操作については、「「まとめ表示」されていない番組を再生する」の手順3～手順4(p.59)をご覧ください。

ポイント

シリーズ番組の一覧を閉じて録画番組一覧に戻るときは、【矢印】の左ボタンを押してください。

ポイント

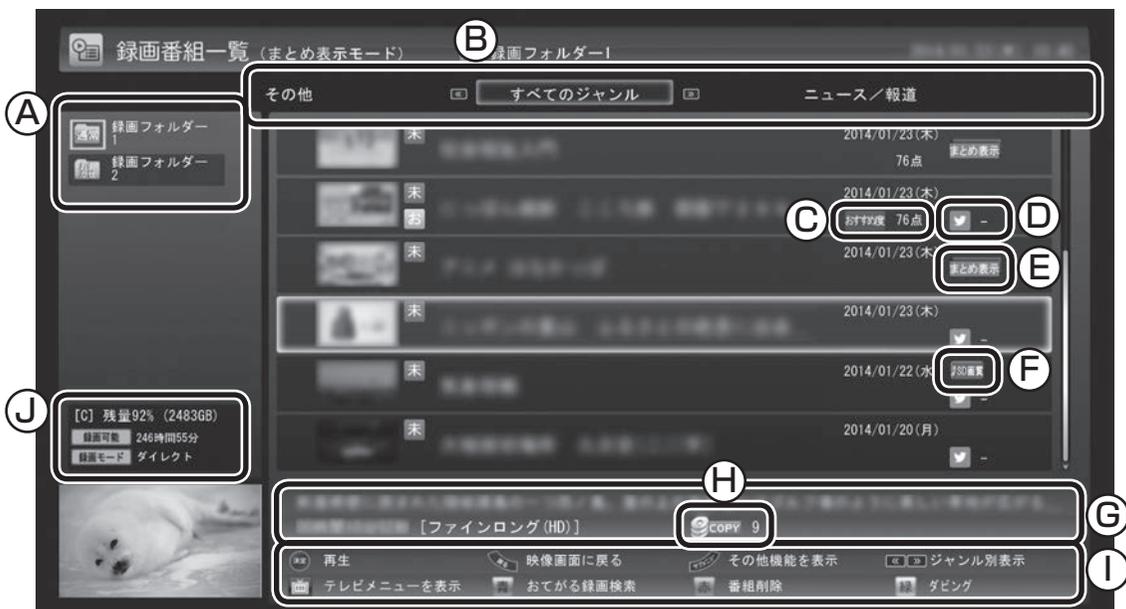
「まとめ表示」された番組を選んで、シリーズものの番組をまとめて削除することができます。また、まとめて光ディスクに保存したり、携帯電話に転送したり、ホームネットワークに接続されたメディアサーバーに転送することもできます。

「まとめ表示」と「個別表示」を切り換える

ご購入時の状態では、シリーズものの番組はまとめて表示されるように設定されています(まとめ表示)。シリーズものの番組を「まとめ表示」せず、すべての番組を一覧で表示(個別表示)することもできます。

- 「まとめ表示」のとき
【サブメニュー】を押して表示されるメニューで、「個別表示にする」を選んで【決定】を押します。
「個別表示」に切り換わり、すべての番組が一覧で表示されます。
- 「個別表示」のとき
【サブメニュー】を押して表示されるメニューで、「まとめ表示にする」を選んで【決定】を押します。
「まとめ表示」に切り換わり、シリーズものの番組がまとめて表示されます。

録画番組一覧の使い方



- A** 録画フォルダー
録画番組が保存された録画フォルダーを選ぶことができます。
- B** 番組のジャンル
リモコンの[<<][>>]を押してジャンルを選び、表示される番組を絞り込むことができます。
- C** おすすめ度
おまかせタフ録りで録画された番組には、「おすすめ度」が表示されます。(地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルのみ)
詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「おまかせタフ録りする(地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルのみ)」をご覧ください。
- D** ツイートの数
ツイッターアイコンの右側に、この番組と同時に保存されたツイートの数が表示されます。詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「つぶやきプラスを活用する」をご覧ください。
- E** まとめ表示アイコン
「まとめ表示」されているシリーズものの番組に、このアイコンが表示されます。リモコンの[矢印]の右ボタンを押すと、まとめ表示されていたシリーズ番組の一覧が表示されます。(p.60)
- F** 外でもVIDEOアイコン
携帯電話用の「外でもVIDEO」のデータが作成されている番組にこのアイコン(「ワンセグ」または「SD画質」)が表示されます。詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「録画番組を携帯電話で楽しむ(外でもVIDEO)」をご覧ください。
- G** 番組情報
録画番組一覧で選んだ番組の情報が表示されます。リモコンの[番組情報]を押すと、詳しい情報が表示されます。
- H** コピー制御アイコン
録画した番組を光ディスクなどに保存する際のコピー制御の方式がアイコンで表示されます。アイコンの右側には、コピーできる回数が表示されます。詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「ダビング10とは」をご覧ください。
- I** ガイダンス領域
「再生」や「ダビング」など、録画番組一覧で使う機能が表示されます。それぞれの機能に対応するリモコンのボタンを押して、その機能を使用することができます。ガイダンス領域は録画番組一覧以外の画面にも表示されます。表示されるボタンは画面によって異なります。
- J** ハードディスクの容量
録画用ハードディスクの残り容量が表示されます。手で録画する際の録画モードとそのモードで録画した場合の録画可能時間も表示されます。

地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルでは

録画に使えるハードディスクの容量が少なくなってくると、おまかせ録画フォルダーのアイコンに矢印が表示されたり、録画フォルダーのアイコンが赤くなるなど、録画フォルダーのアイコンが変化してお知らせします。詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「おまかせ録画フォルダーの番組の自動削除について」および「録画用の容量が少なくなったときは」をご覧ください。

オートチャプター機能(「チャプタースキップ」と「見たいところ再生」)

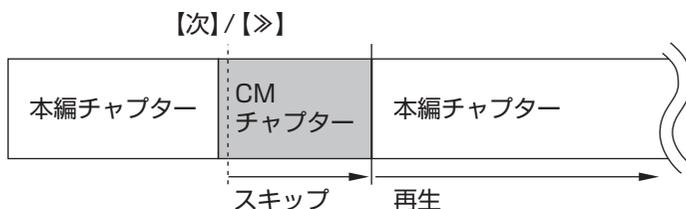
オートチャプターとは、番組を録画するときに、番組の本編と本編以外を検出して自動的にチャプターを作る機能です。この機能で作られたチャプターの情報を利用して、録画番組を再生するとき、視聴したいチャプターだけ連続して再生することができます。再生などの操作をしたとき、チャプターの情報や再生している位置が画面右下に表示されます。番組の長さを表すバーを区切っている線がチャプターマークの位置です。

※番組構成によっては、本編と本編以外を正しく検出できない場合や、チャプターが作られない場合があります。

■ チャプタースキップ

リモコンの【前】【次】、または【<<】【>>】で次の操作ができます。

- 再生中のチャプターをスキップして本編の続きを再生する
CMが始まったとき、【次】または【>>】を押すと、CMチャプターがスキップされて本編の続きが再生されます。



- 再生中のチャプターの先頭に移動する
【前】または【<<】を押します。
- ひとつ前のチャプターの先頭に移動する
【前】または【<<】を2回続けて押します。
- お好みのチャプターの先頭に移動する
ボタンを連続して押すことで、前後お好みのチャプターの先頭に移動できます。

■ 「見たいところ再生」を有効にする

「見たいところ再生」は、オートチャプター機能で作ったチャプターの情報を使って、録画番組を再生するときに、番組の本編チャプターだけを連続して再生する機能です。

ご購入時の状態では、この機能が無効になっています。「見たいところ再生」機能を使うときは、次の操作で有効にしてください。

1 テレビの映像が表示されているとき、【サブメニュー】を押す

サブメニューが表示されます。

📌ポイント

- チャプターとは、録画した番組を区切ったひとかたまりのシーンのことです。チャプターの始点(シーンの先頭部分)をチャプターマークと呼びます。
- 手動でチャプターマークを追加することもできます。詳しくはPDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「手動でチャプターマークを追加する(マイチャプター)」をご覧ください。
- オートチャプター機能で自動的に追加されるチャプターマークは黒い線で表示されます。手動で追加したチャプターマークは赤い線で表示されます。オートチャプター機能で追加されたチャプターマークと同じ位置に手動でチャプターマークを追加したときは、下半分が黒で上半分が赤い線となります。
- 番組を編集するとき、チャプターの情報を活用することができます。編集について詳しくはPDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「簡易編集機能を使う」をご覧ください。

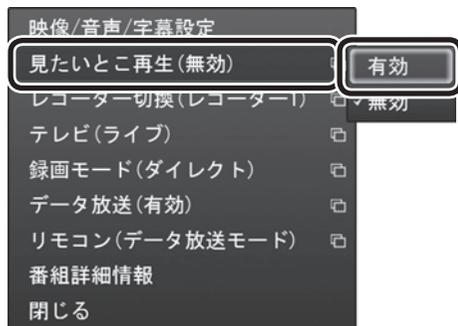
📌ポイント

チャプタースキップ操作直後に逆方向のボタンを押すと、スキップ直前の再生位置に戻すことができます。

📌ポイント

- 番組の本編と本編の間に、一瞬、本編以外のチャプターが表示されることがあります。
- 番組構成によっては、オートチャプター機能で本編と本編以外を正しく検出できないことがあります。このような場合は「見たいところ再生」で本編以外の部分が再生されたり、本編の一部がスキップされることがあります。

2 「見たいところ再生(無効)」-「有効」を選んで【決定】を押す



「見たいところ再生」が有効になります。一度有効にすれば、ほかの番組を再生するときも、「見たいところ再生」で再生されます。無効にするときは、手順2で「無効」を選んで【決定】を押してください。

！チェック

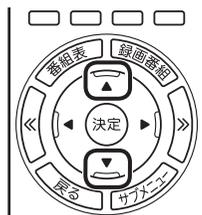
簡易編集機能を使って編集した番組は、本編チャプターとCMチャプターの区別がされません。「見たいところ再生」機能を有効にしても、すべてのチャプターが再生されます。

👉ポイント

「見たいところ再生」が有効になっているときでも、本編チャプターを再生中に【次】または【>>】を押した場合は、CMチャプターの先頭に移動します(CMチャプターは自動でスキップされません)。

きこえる変速再生

「きこえる変速再生」を使うと、録画番組を音声付きで、速くまたはゆっくり再生できます。たとえば、「お急ぎモード」でニュース番組を短時間で視聴したり、「じっくりモード」でゆっくり言葉を聞き取りながら、外国語映画を視聴したりする際に便利です。



●お急ぎモード

通常の再生スピード(1倍)で再生しているときに、【矢印】の上ボタンを押します。ボタンを押すたびに、再生のスピードが5段階(1.2倍→1.4倍→1.6倍→1.8倍→2.0倍)で速くなります。再生のスピードを遅くする場合は、【矢印】の下ボタンを押します。

●じっくりモード

通常の再生スピード(1倍)で再生しているときに、【矢印】の下ボタンを押します。ボタンを押すたびに、再生のスピードが3段階(0.9倍→0.7倍→0.5倍)で遅くなります。再生のスピードを速くする場合は、【矢印】の上ボタンを押します。

！チェック

- きこえる変速再生中は、データ放送を利用できません。通常の再生スピード(1倍)まで戻してからご利用ください。
- 早送りや巻き戻し、一時停止などの操作をおこなっても、「きこえる変速再生」機能は解除されません。
- 「きこえる変速再生」で再生している番組を停止して、再度、同じ番組を再生したときは通常のスピードで再生されます。

PART 4

再生する

録画中の番組を再生する (追っかけ再生)

録画予約したドラマが途中まで放送されたところに帰宅。でも録画が終わるまで待っている必要はありません。「追っかけ再生」で、録画中の番組を最初から見ることができます。

追っかけ再生って何？

追っかけ再生は、番組を録画しながら、同時に再生できる機能です。録画予約した番組なら、その番組が途中まで放送されていても、はじめから再生することができます。早送りで「追っかけ」れば、リアルタイムの放送に追いつくこともできます。

ポイント

追っかけ再生していた番組の録画が終了しても、そのままテレビを見ることができます。

リアルタイムの
テレビ放送



追っかけ
再生中



途中から見始めても、リアルタイムの放送に追いつけます。

■ 追っかけ再生するには

1 「[まとめ表示]されていない番組を再生する」(p.58)の手順1～手順2をおこなう

「録画番組一覧」画面が表示されます。

2 録画中の番組を選んで[決定]を押す

赤い●の表示された録画中の番組を選んでください。追っかけ再生が始まります。

ポイント

より詳しい説明については、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』をご覧ください。

PART 4

再生する

登録されたキーワードで録画番組を探す(おてがる録画検索)

おまかせ録画やおまかせタフ録りに登録されたキーワードで、録画番組を検索することができます。

おてがる録画検索って何？

「おてがる録画検索」は、おまかせ録画やおまかせタフ録りに登録されたキーワードで、録画番組を検索する機能です。

録画番組一覧に番組がたくさん並んでいても、出演者の名前や番組のタイトルがキーワード登録されていれば大丈夫。お気に入りの番組が見つからないなんてことはありません。

ポイント

マウス操作専用モードでは、検索用のキーワードを追加して登録することもできます。詳しくは、PDFマニュアル「テレビを楽しむ本 活用編」の「おてがる録画検索用のキーワードを追加する」をご覧ください。

おてがる録画検索で録画番組を探す

ここでは「おまかせ録画フォルダー 2」に録画されている番組を探す操作を例に説明します。

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

テレビメニューが表示されます。

2 「録画番組一覧」の「録画フォルダー 2」を選んで【決定】を押す

おまかせ録画で録画した番組が表示されます。

3 リモコンの【青】を押す

登録されているキーワードが表示されます。

4 キーワードを選んで【決定】を押す



検索された録画番組が一覧表示されます。番組を選んで再生することもできます。

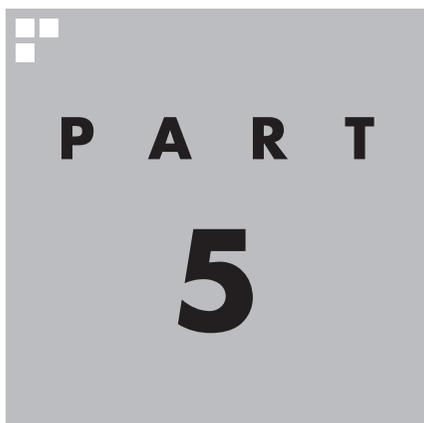
ポイント

キーワードがひとつも登録されていないときは、リモコンの【青】は無効になっています。

ポイント

この画面では、録画番組の削除や光ディスクへの保存などはできません。





削除する

視聴済みで、もう必要のない番組はこまめに削除して、ハードディスクの容量が不足しないように注意しましょう。

あなたがテレビ放送などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

PART 5

削除する

録画した番組を削除する

不要になった録画番組を削除する手順を説明します。

録画データはファイルサイズが大きいので、必要のない録画番組は削除しましょう。

ここでは、番組をひとつずつ削除する方法と、複数の番組をまとめて削除する方法を説明します。

ポイント

録画フォルダーを作って、録画番組を整理することができます。詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「録画した番組を整理する」をご覧ください。

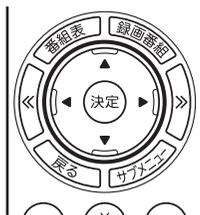
番組をひとつずつ削除する

1 リモコンの[テレビメニュー]を押す



テレビメニューが表示されます。

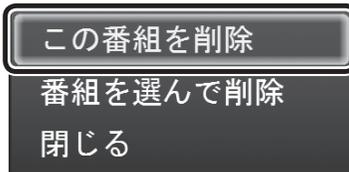
2 「録画番組一覧」で、削除したい録画番組が保存されている録画フォルダーを選んで[決定]を押す



「録画番組一覧」画面が表示されます。

3 削除したい番組を選ぶ

- ① 番組を選んで【赤】を押す
- ② 表示されたメニューで「この番組を削除」を選んで【決定】を押す



削除を確認する画面が表示されます。

4 「はい」を選んで【決定】を押す

これで、録画番組が削除されました。

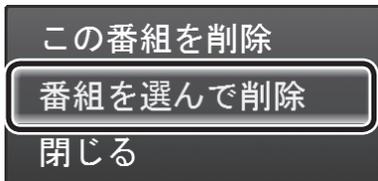
■ 複数の番組をまとめて削除する

1 「番組をひとつずつ削除する」(p.68)の手順1～手順2をおこなう

「録画番組一覧」画面が表示されます。

2 削除したい番組を選ぶ

- ① 番組を選んで【赤】を押す
- ② 表示されたメニューで「番組を選んで削除」を選んで【決定】を押す



複数の番組が選択できるようになります。

3 削除したい番組を選んで【決定】を押す



選んだ番組にはチェックマークが付きます。手順3を繰り返して、削除したい番組にチェックマークを付けてください。チェックマークを外したいときは、もう一度その番組を選んで【決定】を押してください。

📌 ポイント

「まとめ表示」(p.60)されているシリーズ番組を選ぶと、そのシリーズがすべて削除の対象になります。

🔍 チェック

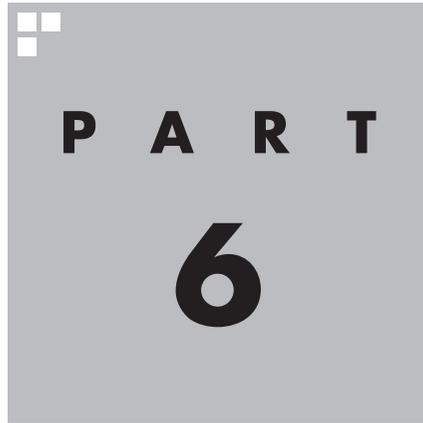
まとめて削除できるのは同じ録画フォルダー内(またはメディアサーバー内)の番組のみです。複数のフォルダー(またはメディアサーバー)内の番組を選択してまとめて削除することはできません。

4 **【赤】を押す**

削除を確認する画面が表示されます。

5 **【はい】を選んで【決定】を押す**

これで、録画番組が削除されました。

A gray square graphic with the word "PART" in large, bold, black capital letters at the top, and the number "6" in a very large, bold, black font centered below it. In the top-left corner of the square, there are three small white squares arranged in a 2x2 grid pattern, with the bottom-right square missing.

録画番組を光ディスク (DVDなど)に保存する

このPARTでは、録画番組をDVDなどの光ディスクに保存する方法について説明しています。

光ディスクの種類や光ディスクに保存するときの形式、光ディスクに保存するときのご注意などは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』で詳しく説明されています。

必要に応じて本書と合わせてお読みください。

PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』は、121ware.comからダウンロードできます。詳しくは、「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「さ行」-「SmartVision」をご覧ください。

インターネットに接続できるかたは、次のURLから直接閲覧することができます。

(http://121ware.com/e-manual/m/nx/ac/201605/etv/v1/mst/853_811190_107_a.pdf)

あなたがテレビ放送などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

PART 6

録画番組を光ディスク(DVDなど)に保存する

番組を光ディスクに保存する

デジタル放送番組をDVDやブルーレイディスクに保存する方法について説明します。

※ブルーレイディスク(BD-RE、BD-R)に保存できるのは、ブルーレイディスクドライブモデルのみです。

光ディスクに保存するための準備

番組を保存するためには、CPRM(著作権保護技術)に対応した光ディスク(記録メディア)が必要です。

CPRM対応のDVD-RAM/DVD-Rに保存するには、アプリのアップデートが必要になります。

CPRMアップデートをおこなっていない状態でDVD-RAM/DVD-Rに保存する操作をおこなうと、「コピー制御された番組をDVDや携帯電話に保存するためには、SmartVisionのアップデートが必要です。」というメッセージが表示されます。

画面の説明を読んで、SmartVisionのアップデートをおこなってください。

ポイント

CPRMアップデートをおこなうには、インターネットに接続する必要があります。

光ディスクに保存する

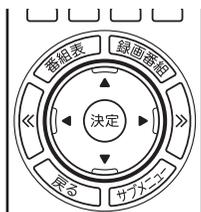
1 光学ドライブに光ディスクをセットする

2 リモコンの[テレビメニュー]を押す



テレビメニューが表示されます。

3 「録画番組一覧」の「通常録画フォルダー1」を選んで[決定]を押す



チェック

光ディスクをセットしたときに、別のウィンドウが表示されたり、CyberLink PowerDVD、CyberLink PowerDVD BD、CyberLink PowerDVD BD with 4Kが起動した場合は、表示されたウィンドウを閉じてください。

ポイント

- 「move」が表示された番組を光ディスクに保存すると、パソコン上の番組のデータは消去されます。
- オートチャプター機能(p.62)や簡易編集で作られたチャプターの情報も、録画番組と一緒に光ディスクに保存されます。
- 「録画フォルダー1」以外に保存されている番組を光ディスクに保存するときは、それぞれの録画フォルダーを選んでください。

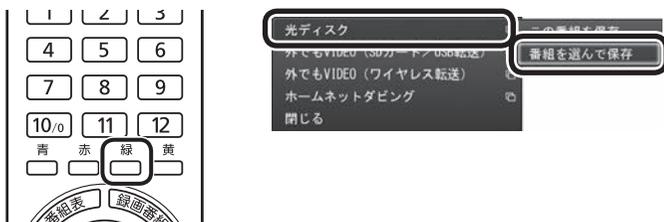
録画番組一覧が表示されます。光ディスクに保存する番組のコピー制御(コピーできるかどうか)を確認してください。



ポイント

コピー制御については、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「ダビング10とは」をご覧ください。

4 保存する番組を選んで[緑]を押し、「光ディスク」-「番組を選んで保存」を選んで[決定]を押し



複数の番組が選択できるようになります。

5 保存する番組を選んで[決定]を押し



選んだ番組にはチェックマークが付きます。手順5を繰り返して、保存したい番組にチェックマークを付けてください。チェックマークを外したいときは、もう一度その番組を選んで【決定】を押してください。

6 [緑]を押し

保存する番組の一覧が表示されます。

ポイント

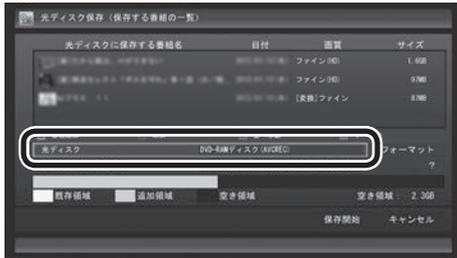
「まとめ表示」(p.60)されているシリーズ番組を選ぶと、そのシリーズがすべて保存の対象になります。

7 「光ディスク」にセットした光ディスクが表示されていることを確認する

DVD-RやDVD-RAMをセットしたときは、書き込み形式(AVCRECまたはVRモード)を選択できます。

「光ディスク」を選んで[決定]を押し、書き込み形式を選んでください。

※ 書き込み形式について詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「光ディスクに書き込む形式について」をご覧ください。

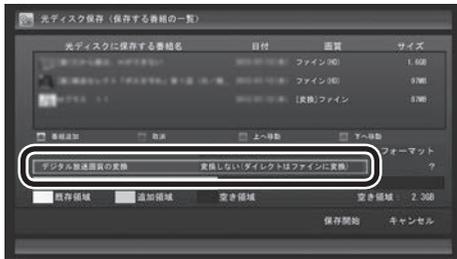


光ディスクのフォーマット

ブルーレイディスクドライブを搭載したモデルの場合は、ここで「フォーマット」を選んで[決定]を押し、光ディスクをフォーマットすることもできます。

表示された画面でフォーマットの「形式」を確認し、「実行」を選んで[決定]を押ししてください。

8 「デジタル放送画質の変換」を選んで[決定]を押し、表示されたメニューから、光ディスクに保存する画質を選んで[決定]を押し



光ディスクに保存する画質について詳しくはPDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「録画モードと光ディスクに保存できる時間のめやす」をご覧ください。

チェック

- 選択したフォーマットで使用できない光ディスクがセットされている場合は、メッセージが表示されます。その場合は、光ディスクを交換するか、「フォーマット」を選んで、光ディスクをフォーマットしてください。
- BD-Rをセットしたときは、「既存領域(すでに書き込み済みの領域)」が表示されません。
- DVD-RやBD-Rに書き込みをしているとき、サブメニューで「光ディスク作成の中止」を選んで書き込みを中止すると、その光ディスクは使用できなくなります。
- 書き込みに失敗したDVD-RやBD-Rは使用できなくなります。

ポイント

- DVD-RAMディスクまたはDVD-RディスクにVRモードで保存するときは、画質(録画モード)が自動的に変換されます。変換する画質を選ぶこともできます。
- 地デジ/BS/110度CS・シングルチューナーモデルの場合、セミアインロングで録画した番組は、ブルーレイディスクに保存するときやAVCREC形式でDVDに保存するとき、解像度が1440×1080iに変換されます。

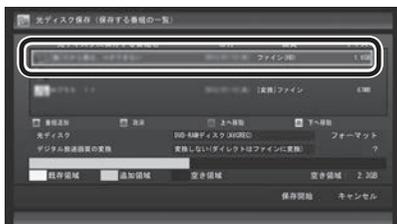
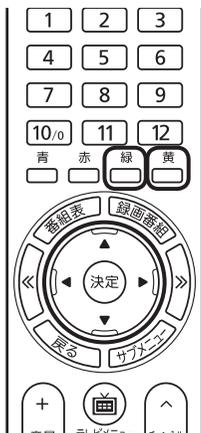
チェック

映像フォーマット「480p」または「720p」の番組は、VRモードで保存できません。

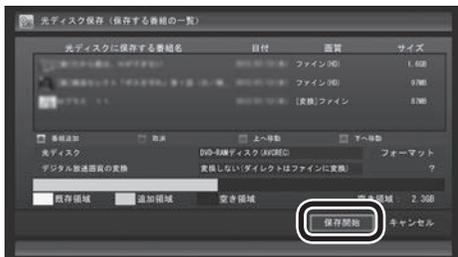
9 光ディスクに書き込む順序を指定する

「保存する番組の一覧」の上から順に光ディスクに書き込まれます。必要に応じて書き込む順序を指定してください。

- ① 番組の一覧を選んで【決定】を押し、順序を変更したい番組を選ぶ
- ② リモコンの【緑】(上へ移動)または【黄】(下へ移動)を押す
- ③ 【決定】を押す



10 「保存開始」を選んで【決定】を押す



光ディスクへの書き込みが始まります。

11 書き込みが完了すると「光ディスクへの保存が完了しました。」と表示されるので、【決定】を押す

これで、保存が完了しました。

ポイント

特に指定しない場合は、手順5の画面でチェックマークを付けた順番に光ディスクに書き込まれます。

チェック

- 保存する番組を削除するときは、番組を選んで【赤】を押してください。
- 保存する番組を追加するときは、【青】を押し、手順5の画面に戻ってください。

チェック

下段に光ディスクの空き領域(容量)が表示されます。空き領域が不足しているときは、「保存開始」が表示されません。

ポイント

- ムーブされる番組(コピーの残り回数が1回の番組)が含まれているときは、ムーブされる番組およびその番組と同じグループの番組の一覧(ハードディスクから削除される番組の一覧)が表示されます。番組名を確認し、「開始」を選んで【決定】を押してください。
- コピーできる残り回数(ムーブ含む)を超えて番組を選んだときは、「書き込むことができません」というメッセージが表示されます。必要に応じて番組を選びなおしてください。同じ番組から録画モード変換した番組や編集した番組を複数選んだときは特にご注意ください。詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「光ディスクに保存するときのご注意」をご覧ください。
- フルスクリーンモードでテレビの映像が表示されているときは、画面の左下に書き込みの進行状況が「%」で表示されます。リモコンの【画面表示】を押して、進行状況を非表示にすることもできます。

光ディスクに保存した番組を再生する

光ディスクに保存した番組は、動画再生アプリのCyberLink PowerDVD、CyberLink PowerDVD BD、CyberLink PowerDVD BD with 4Kで再生できます。

■ 「CyberLink PowerDVD」について

「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「さ行」-「CyberLink PowerDVD」をご覧ください。

■ 「CyberLink PowerDVD BD」について

「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「さ行」-「CyberLink PowerDVD BD」をご覧ください。

■ 「CyberLink PowerDVD BD with 4K」について

「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「さ行」-「CyberLink PowerDVD BD with 4K」をご覧ください。



一歩すすんだテレビ操作

SmartVisionには、さまざまな便利な機能が用意されています。ここでは、これらの機能を使うためのマウス操作専用モードについて説明しています。

また、このPARTの「テレビをもっと楽しむための機能」(p.80)では、この本で説明しきれないSmartVisionの豊富な機能についてご紹介しています。これらの機能の詳しい説明は、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本活用編』をご覧ください。

PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』は、121ware.comからダウンロードできます。詳しくは、「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「さ行」-「SmartVision」をご覧ください。

インターネットに接続できるかたは、次のURLから直接閲覧することができます。

(http://121ware.com/e-manual/m/nx/ac/201605/etv/v1/mst/853_811190_107_a.pdf)

あなたがテレビ放送などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

PART 7

一歩すすんだ テレビ操作

マウス操作専用モード

マウス操作専用モードでは、一歩すすんだおすすめ機能が使えるようになります。

フルスクリーンモードからマウス操作専用モードに切り換える

今までの操作はおもにリモコンを使ってフルスクリーンモードでおこなっていましたが、マウス操作専用モードに切り換えると、録画した番組の整理や映像編集など、より多くの機能を使えるようになります。

1 テレビを表示して、マウスを動かす

画面の左下に操作パネルが表示されます。

2 「ノーマル」ボタンをクリック



画面が切り換わり、マウス操作専用モード(ノーマルモード)が表示されます。

リモコンで使うフルスクリーンモードに切り換えるには、「画面モード切替タブ」のいちばん左のタブ(フルスクリーン)をクリックします。

フルスクリーンモード



「ノーマル」ボタンをクリック

マウス操作専用モード



「フルスクリーン」タブをクリック

「ノーマル」ボタンの両隣にある「スリム」ボタンや「アドバンスト」ボタンをクリックして、用途の異なるマウス操作専用モードを表示させることもできます。

ポイント

操作パネルのボタン表示は、状態によって異なります。

「ノーマル」ボタンが表示されていないときは、テレビを見ている状態や録画番組を視聴している状態にしてください。

ポイント

各モードの画面について詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「マウス操作専用モードのモードを切り換える」および「各モードの画面説明」をご覧ください。

マウス操作専用モードを直接起動する

■ タスク バーから起動する

タスク バーからは、SmartVisionの起動や、最近の録画番組の再生ができます。

1 タスク バーのSmartVisionアイコンを右クリック



2 表示されたメニューを目的に合わせてクリック



マウス操作専用モードで録画番組が再生されます

マウス操作専用モードでテレビ画面が表示されます

「最近の録画番組」の表示について

●次の機能で録画された番組名の前には、「(おまかせ)」と表示されます。

- ・ おまかせ録画
- ・ 新番組おまかせ録画
- ・ おまかせタフ録り

●録画中の番組には赤い●アイコンが表示されます。

● チェック

●タスク バーにSmartVisionアイコンが表示されていない場合は、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「Q&A(困ったときは)」の「その他」-「スタートメニューまたはタスク バーのSmartVisionアイコンが表示されない」をご覧ください。

● チェック

●「最近の録画番組」に表示された番組を、「一覧にピン留めする」に設定すると、その番組が削除されてもリストに表示が残ったり、録画が終了しても録画中を示す赤い●アイコンが表示されたままになります。

PART 7

一歩すすんだ テレビ操作

テレビをもっと楽しむための機能

ここではテレビをさらに楽しむための機能を紹介します。詳しい使い方や設定方法などは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』をご覧ください。

PDFマニュアルについて

ここでご紹介している機能について詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』をご覧ください。
PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』は、121ware.comからダウンロードできます。詳しくは、「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「さ行」-「SmartVision」をご覧ください。
インターネットに接続できるかたは、次のURLから直接閲覧することができます。
(http://121ware.com/e-manual/m/nx/ac/201605/etv/v1/mst/853_811190_107_a.pdf)

外付けハードディスクに番組を保存する

外付けハードディスクをパソコンに接続し、SmartVisionに登録すると、番組を外付けハードディスクへ直接録画できるようになります。

また、Cドライブに録画した番組を外付けハードディスクに移動することもできます。お気に入りの番組を整理するときや、Cドライブの空き容量を増やしたいときに便利です。

詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「外付けハードディスクを利用する」をご覧ください。

ポイント

- 市販の外付けハードディスクが必要です。
- パスワードが設定された外付けハードディスクには録画できないことがあります。

インターネットで情報を探す(ウェブ検索)

テレビ番組の出演者や主題歌などについて、インターネットで検索できます。検索サイトでキーワードを入力する必要はありません。マウスの操作だけで検索することができます。

番組表や録画番組一覧で面白そうな番組を見つけたとき、テレビ放送や録画番組を見ていて気になる新人が出てきたとき、手軽に検索してみましょう。

詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「番組の情報をインターネットで探す」をご覧ください。

ポイント

- 「ウェブ検索」機能を利用するには、インターネットに接続できる状態になっている必要があります。
- 「ウェブ検索」機能では、既定のWebブラウザを自動的に起動して検索結果を表示します。

録画番組を携帯電話で楽しむ(外でもVIDEO)

パソコンで録画した番組を携帯電話などの機器に転送(ダビング)して、外出先で楽しむことができます。何度も見たいお気に入りの番組や、ゆっくり見ている時間がなくてどんどんたまってしまいう連続ドラマを、携帯電話に入れて持ち出しましょう。

詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「録画番組を携帯電話で楽しむ(外でもVIDEO)」をご覧ください。

ポイント

転送先の機器によって転送方法などが異なります。

ホームネットワークを使ってテレビを楽しむ

このパソコンで録画した番組を、ホームネットワークを使って他の機器に転送(ダビング)したり、配信することができます。また、ホームネットワークに接続されたメディアサーバーに保存されている番組を、このパソコンで楽しむこともできます。

詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「ホームネットワークを使って録画した番組を楽しむ」をご覧ください。

インターネットを使って外出先でテレビを楽しむ

このパソコンで録画した番組を、インターネット経由で外出先でも楽しむことができます。

詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「インターネットを使って外出先から番組を楽しむ」をご覧ください。

別のパソコンでテレビを楽しむ(SmartVision/PLAYER)

「SmartVision/PLAYER」は、このパソコンをメディアサーバーとして、テレビ機能がない別のパソコンでテレビ番組を楽しむためのアプリです。

詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「SmartVision/PLAYERを使ってテレビを楽しむ」をご覧ください。

チェック

- このパソコンには、SmartVision/PLAYERが搭載されていません。
- SmartVision/PLAYERを搭載した別のパソコンが必要です。
- 番組を配信するためにはホームネットワークの準備が必要です。

テレビを見ながらツイッターを楽しむ(つぶやきプラス)

SmartVisionには、ツイッターを利用してテレビをより楽しめる「つぶやきプラス」機能があります。

視聴している番組のツイートを表示したり、裏番組に関連するツイートを表示することができます。また、録画した番組とともに保存されたつぶやきから、気になるシーンを検索することもできます。もちろん、番組についてツイートしたり、誰かのツイートをお気に入りの登録するなど、ツイッターの基本的な機能も使えます。

詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「つぶやきプラスを活用する」をご覧ください。

ポイント

- 「つぶやきプラス」を利用するには、インターネットに接続できる状態になっている必要があります。
- ツイッターID(ツイッターのアカウント)が必要です。なお、ツイッターIDは「つぶやきプラス」を使って取得することもできます。
- ツイッターを使って外出先などから録画予約する(リモート録画予約)こともできます。

スマートフォンでテレビを操作する(Smartリモコン)

スマートデバイス(スマートフォンやタブレット)に、テレビ(SmartVision)を操作するためのスマートデバイスアプリ「Smartリモコン」をインストールして、テレビ用のリモコンとして使用することができます。

リモコン機能だけでなく、スマートデバイスならではの便利な機能も搭載しています。

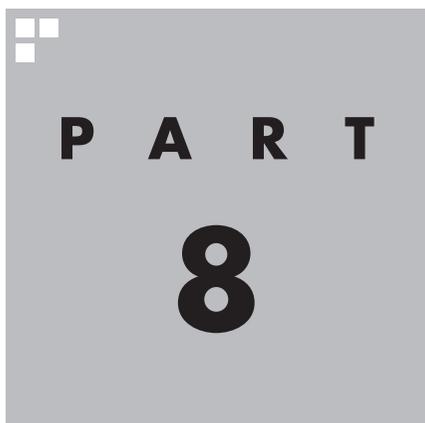
詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「スマートフォンで操作する」をご覧ください。

その他の機能について

次のような機能も用意されています。

- ・録画モード変換
録画モード変換機能で録画番組のデータの容量を減らし、ハードディスクの容量を節約できます。
- ・録画番組の整理
録画フォルダーを作成し、番組ごとに整理することができます。
- ・簡易編集機能
録画した番組のお気に入りの場面を残し、いらない場面をカットすることができます。

詳しくは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』をご覧ください。



情報・設定

B-CASカードやアンテナの状況などを確認したり、チャンネルやリモコンなどの設定を変更したいときは、ここをご覧ください。

PART 8

情報・設定

情報

B-CASカードや受信レベルなどの状態をまとめて確認するときの操作について説明します。

まとめて確認

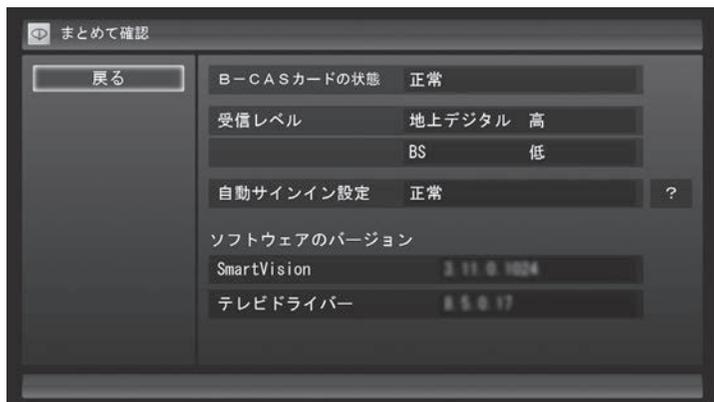
何か問題が起こったときは、まず「まとめて確認」の画面を表示して、どの設定に問題があるかを確認してください。

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

テレビメニューが表示されます。

2 「情報」の「まとめて確認」を選んで【決定】を押す

設定の確認が始まります。確認が完了すると、次の画面が表示されます。



それぞれの項目を選ぶと、設定画面が表示されます。

●B-CASカードの状態

B-CASカードの状態が表示されます。問題がある場合は、『はじめにお読みください』の「B-CASカードをセットする」をご覧ください。B-CASカードを正しい向きでセットしてください。

●受信レベル

地上デジタル放送および、BSデジタル放送の受信状態が表示されます。問題がある場合は、受信レベルの「地上デジタル」や「BS」を選んで【決定】を押し、「受信レベルの確認」画面を表示して詳細を確認してください。

「受信レベルの確認」画面については、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「アンテナの設定をする」をご覧ください。

●自動サインイン設定

自動サインインの設定の状態が表示されます。

自動サインインの設定については、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「自動サインインの設定をする」をご覧ください。

ポイント

これ以外の、テレビメニューの「情報」の各内容については、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』をご覧ください。

PART 8

情報・設定

設定

テレビメニューの設定の各内容を説明します。

チャンネル設定

受信できる放送局をスキャンする「チャンネルスキャン」と、リモコンボタンへのチャンネルの割り当てを変更する「プリセット変更」をおこなうことができます。

また、リモコンの【チャンネル】を押して番組を切り換えるとき、特定のチャンネルをスキップする「チャンネルスキップ」の設定ができます。

■ チャンネルスキャン

新たな放送局で放送が始まったときや引っ越しをしたときは、チャンネルスキャンをおこなってください。

- 1 リモコンの【テレビメニュー】を押す**
テレビメニューが表示されます。
- 2 「設定」の「チャンネル設定」を選んで【決定】を押す**
「チャンネル設定」画面が表示されます。
- 3 チャンネルスキャンする放送波を選んで【決定】を押す**
「地上デジタル放送のチャンネル設定」または「衛星放送(BS、CS)のチャンネル設定」画面が表示されます。
- 4 「チャンネルスキャン」を選んで【決定】を押す**
チャンネルスキャン画面が表示されます。
- 5 必要な項目を設定し、「次へ」を選んで【決定】を押す**
チャンネルスキャンが始まります。
- 6 「チャンネルスキャン」が完了したら、「次へ」を選んで【決定】を押す**
- 7 「戻る」を選んで【決定】を押す**
- 8 「戻る」を選んで【決定】を押す**
これでチャンネルスキャンは完了です。

ポイント

- お住まいの「都道府県」を選んでください。
- 「スキャン方法」と「スキャン範囲」についてはヘルプをご覧ください。ヘルプは「？」を選んで【決定】を押すと表示されます。
- 「再スキャン」で受信状況が改善しないときは、「初期スキャン」をおこなってください。

■ リモコンボタンのプリセット変更

- 1 リモコンの【テレビメニュー】を押す**
テレビメニューが表示されます。
- 2 「設定」の「チャンネル設定」を選んで【決定】を押す**
「チャンネル設定」画面が表示されます。
- 3 リモコンボタンの割り当てを変更したい放送波を選んで【決定】を押す**
「地上デジタル放送のチャンネル設定」または「衛星放送(BS、CS)のチャンネル設定」画面が表示されます。
- 4 「プリセット変更」を選んで【決定】を押す**
設定画面が表示されます。ここからはマウスで操作してください。
- 5 変更したいプリセットボタンをクリック**
- 6 チャンネルのプルダウンメニューから設定するチャンネルを選んで、「登録」をクリック**
- 7 「OK」をクリック**
- 8 「戻る」をクリック**
- 9 「戻る」をクリック**

■ チャンネルスキップの設定

リモコンの【チャンネル】を押したとき、ここで設定したチャンネルをスキップさせることができます。

- 1 リモコンの【テレビメニュー】を押す**
テレビメニューが表示されます。
- 2 「設定」の「チャンネル設定」を選んで【決定】を押す**
「チャンネル設定」画面が表示されます。
- 3 チャンネルスキップの設定をする放送波を選んで【決定】を押す**
「地上デジタル放送のチャンネル設定」または「衛星放送(BS、CS)のチャンネル設定」画面が表示されます。
- 4 「チャンネルスキップ設定」を選んで【決定】を押す**
チャンネルスキップ設定画面が表示されます。
地上デジタル放送のチャンネルスキップを設定するとき：
そのまま手順5に進んでください。
BS、110度CS放送のチャンネルスキップを設定するとき：
「放送波」を選んで【決定】を押し、設定する放送波を選んでから、手順5に進んでください。

- 5 チャンネルが表示されている部分を選んで**[決定]**を押す
- 6 スキップするチャンネルを選んで**[決定]**を押し、表示されたメニューで**「スキップ」**を選ぶ
- 7 **「保存して戻る」**を選んで**[決定]**を押す
- 8 **「戻る」**を選んで**[決定]**を押す

これでチャンネルスキップの設定は完了です。

■ マルチスクリーンの「指定チャンネル」の設定を変更する (地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデル)

マルチスクリーンで表示される裏番組の選択方法のうち、「指定チャンネル」に設定されているチャンネルを、好みのチャンネルに変更することができます。

- 1 リモコンの**[テレビメニュー]**を押す
テレビメニューが表示されます。
- 2 **「設定」**の**「チャンネル設定」**を選んで**[決定]**を押す
「チャンネル設定」画面が表示されます。
- 3 **「マルチスクリーンの指定チャンネル設定」**を選んで**[決定]**を押す
「マルチスクリーンの指定チャンネル設定」画面が表示されます。
- 4 マルチスクリーンで表示する裏番組のチャンネルを4つ設定する
「チャンネル1」～「チャンネル4」に表示されているチャンネルをそれぞれ次の操作で指定しなおしてください。
 - ① 表示されている放送波を選んで**[決定]**を押し、変更する放送波を選んでもう一度**[決定]**を押す。
 - ② 表示されているチャンネルを選んで**[決定]**を押し、変更するチャンネルを選んでもう一度**[決定]**を押す。
- 5 **「保存して戻る」**を選んで**[決定]**を押す
- 6 **「戻る」**を選んで**[決定]**を押す

これでマルチスクリーンの「指定チャンネル」の変更は完了です。

■ おはようマイチャンネルの設定

おはようマイチャンネルは、テレビの視聴履歴からいつも見ているチャンネルを自動で判断し、テレビをつけたときそのチャンネルを自動的に選ぶ機能です。

おはようマイチャンネルの設定を変更する手順は次のとおりです。

- 1 リモコンの**[テレビメニュー]**を押す
テレビメニューが表示されます。

ポイント

スキップを解除するときは、解除するチャンネルを選んで**[決定]**を押し、表示されたメニューで**「受信」**を選んでください。

ポイント

- 初期状態ではおはようマイチャンネルが有効になっています。
- おはようマイチャンネルを無効にすると、最後に視聴していたチャンネルでテレビが起動します。

2 「設定」の「チャンネル設定」を選んで【決定】を押す

「チャンネル設定」画面が表示されます。

3 「おはようマイチャンネルの設定」を選んで【決定】を押す

「おはようマイチャンネルの設定」画面が表示されます。

4 おはようマイチャンネルの設定を変更する

「おはようマイチャンネル」を選んで【決定】を押し、表示された「有効」または「無効」を選んで【決定】を押してください。

5 「保存して戻る」を選んで【決定】を押す

6 「戻る」を選んで【決定】を押す

これでおはようマイチャンネルの設定変更は完了です。

ポイント

テレビの視聴履歴を分析するため、設定を「有効」にしてから機能が利用できるようになるまで数日かかることがあります。

初期設定のやりなおし

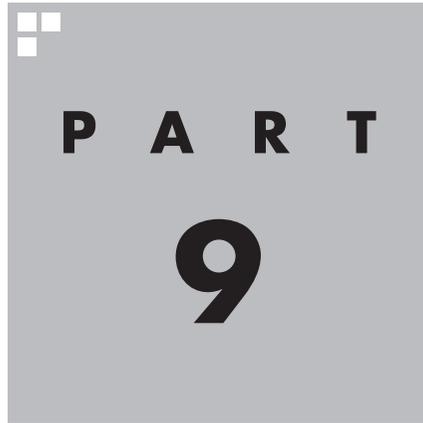
テレビメニューの「設定」-「初期設定のやりなおし」では、SmartVisionの初期設定(テレビの初期設定)をやりなおすことができます。

引っ越ししたときやテレビ放送の周波数が変更されたときは、初期設定をやりなおしてください。

操作についてはPART1の「テレビ初期設定をする」の手順2(p.5)以降をご覧ください。

■ おまかせタフ録りの「ジャンル録画」や「キーワード録画」の設定をやりなおす(地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルのみ)

「初期設定のやりなおし」の操作では、おまかせタフ録りの「ジャンル録画」や「キーワード録画」の設定をやりなおすことができません。これらの設定をやりなおすときは、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「おまかせタフ録り(ジャンル録画)の設定を変更する」や「おまかせタフ録り(キーワード録画)の設定を変更する」をご覧ください。



Q&A(困ったときは)

テレビを見ていて問題が起こったときは、ここで問題を確認してください。

解決方法については、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』をご覧ください。

PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』は、121ware.comからダウンロードできます。詳しくは、「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「さ行」-「SmartVision」をご覧ください。

インターネットに接続できるかたは、次のURLから直接閲覧することができます。

(http://121ware.com/e-manual/m/nx/ac/201605/etv/v1/mst/853_811190_107_a.pdf)

PART 9

問題を確認する

Q&A (困ったときは)

テレビを見ていて問題が起こったときは、次の表でトラブルの内容(困っていること)を確認してください。解決方法については、PDFマニュアル『テレビを楽しむ本 活用編』の「Q&A(困ったときは)」の、それぞれの対応項目をご覧ください。

パソコンの起動／終了について

パソコンの電源が勝手に入ってしまう
パソコンの電源が勝手に切れる
予約録画などの後、パソコンの電源が自動で切れない

テレビを見ているとき

テレビが映らない
テレビ初期設定で、チャンネルのすべてまたは一部が設定されない。プリセットチャンネルを手動で設定しても改善しない。デジタル放送でブロックノイズが発生したり、受信が不安定になる
テレビを起動したら、チャンネルが勝手に変わってしまう(地デジ/BS/110度CS・シングルチューナーモデルのみ)
テレビの視聴中にエラーメッセージで、再起動するように表示された。または操作できなくなった
音が出ない、音が大きすぎる
映像が乱れる(コマ落ちする)
放送中のデジタル放送の映像が遅れている
映像が微動する(揺れる)
データ放送が表示できない
CATV回線で、デジタル放送に対応しているか知りたい
地上デジタル放送の、新しく放送開始した放送局が選局できない
地上デジタル放送が受信できなくなった
今まで視聴できていたのに、突然、BS・110度CSデジタル放送の映像が悪化した。あるいは映像が表示されなくなった
引越しをしたらテレビが映らなくなった

視聴予約や録画予約ができないときには

視聴予約した番組が開始されない
録画予約した番組が録画されていない
予約した携帯電話用のデータ(外でもVIDEO)が録画されていない(地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルおよび地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデル)
予約録画した番組が途中で途切れている
録画フォルダーに録画した番組が見あたらない

おまかせ録画で番組を録画したり、予約することができない
シリーズものの番組を繰り返し予約したにもかかわらず、録画されていない番組がある
新番組おまかせ録画を有効にしたにもかかわらず、録画されない新番組がある
おまかせタフ録りで番組を録画したり、予約することができない

番組表の受信がうまくいかない
番組表が受信できない、またはデータの取りこぼしが生じる
デジタル放送の番組表を取得したのに、放送局のロゴが表示されない

録画ができない
録画ができない

その他
操作パネルが表示されない
リモコンで操作できない
リモコンでデータ放送が操作できない
リモコンの【電源】を押しても、テレビが終了するのに時間がかかる
「SmartVisionをアップデートしてください。」というメッセージが表示された
DVDに保存しようとしたが、選択できない番組(保存できない番組)がある
DVD-RAMの書き込みに失敗する
SmartVisionの録画番組データをほかのパソコンに移したい
テレビを終了しようとしたが終了しない
テレビ画面に緑色の横線が見える
テレビ画面上にメッセージが表示された
SmartVisionの動作が遅いことがある
操作中にウィンドウが見えなくなる
外付けハードディスク以外の機器を接続したとき、SmartVisionで録画用ハードディスクとして利用するように設定するか確認する画面が表示される
コピー回数が「再生不可」と表示された番組がある
パソコンを再セットアップするときの録画番組のデータについて知りたい
スタートメニューまたはタスクバーのSmartVisionアイコンが表示されない
「ウェブ検索」機能を使ったときWebブラウザが表示されない。マウスでWebブラウザをクリックしても、テレビ(SmartVision)の手前に表示されない
リモコンで「きこえる変速再生」の操作ができない
「外でもVIDEO」の番組を携帯電話で視聴できない
セキュリティアプリを入れ換えてから問題が起こるようになった
設定していない時刻に番組表の受信が始まった
録画番組一覧の録画フォルダーのアイコンが変化した(地デジ/BS/110度CS・4チューナーモデルのみ)
テレビの映像のスクリーンショットが取れない
「SmartVision TVドライバー」を再インストールしたい

英数字

CATV	3
CPRM	72
SmartVision/PLAYER	81
Smartリモコン	82

あ行

ウェブ検索	80
追っかけ再生	64
おてがる予約	42
音声多重放送	16
音声を切り換える	16
音量を調節する	16

か行

キーボードショートカット	巻末
きこえる変速再生	63
繰り返し予約	43
個別表示	60

さ行

再生	57,76
削除	67
視聴予約	45
字幕	17
初期設定	5
シリーズ録画	46
外付けハードディスク	80
外でもVIDEO	81

た行

チャプタースキップ	62
チャンネルを切り換える	15
つぶやきプラス	81
テレビメニュー	26
電源設定	54

な行

ナイトモード	53
--------------	----

は行

番組情報	31
番組表	29
フルスクリーンモード	78
放送を切り換える	16
ホームネットワーク	81

ま行

マイ番組表	29
マウス操作専用モード	78
まとめ表示	60
見たいところ再生	62

や行

予約の確認	48
予約の結果	51
予約の取り消し	48
予約の変更	48

ら行

リモコン	4
リモコンのボタン	20
録画	37

MEMO

MEMO

MEMO

キーボードショートカット

マウス操作専用モードでは、次のキーボードショートカットが使えます。

操作	キーボードショートカット
SmartVision終了	【Alt】+【F4】
ヘルプ表示	【F1】
タイムシフト／ライブ切り換え	【F8】
画面モード切り換え※1	【Fn】+【PgUp】/【Fn】+【PgDn】
番組表拡大表示／非表示 ※2	【-】
録画番組一覧拡大表示／非表示 ※2	【:】または【*】
予約一覧拡大表示／非表示 ※2	【/】
録画	【Ctrl】+【Space】
停止	【S】
再生	【Z】
一時停止	【X】
巻き戻し	【←】
早送り	【→】
お急ぎモード※4	【↑】
じっくりモード※4	【↓】
スキップ ※3	【Ctrl】+【→】
バックスキップ ※3	【Ctrl】+【←】
チャプタースキップ※5	【Alt】+【←】/【Alt】+【→】
決定	【Enter】
戻る	【BackSpace】
↑	【↑】
←	【←】
→	【→】
↓	【↓】
音量UP	【Shift】+【↑】
音量DOWN	【Shift】+【↓】
消音	【Shift】+【←】または【Shift】+【→】
チャンネルUP	【Ctrl】+【↑】
チャンネルDOWN	【Ctrl】+【↓】
連動データ放送	【D】
青ボタン	【B】
赤ボタン	【R】
緑ボタン	【G】
黄ボタン	【Y】

キーボードショートカット

操作	キーボードショートカット
プリセット①	[1]
プリセット②	[2]
プリセット③	[3]
プリセット④	[4]
プリセット⑤	[5]
プリセット⑥	[6]
プリセット⑦	[7]
プリセット⑧	[8]
プリセット⑨	[9]
プリセット⑩	[0]
プリセット⑪	[Ctrl]+[1]
プリセット⑫	[Ctrl]+[2]
ダイレクト選局モード中の操作	キーボードショートカット
0	[0]
1	[1]
2	[2]
3	[3]
4	[4]
5	[5]
6	[6]
7	[7]
8	[8]
9	[9]

※1	画面モード	[Fn]+[PgUp]	[Fn]+[PgDn]
	スリムモード時	フルスクリーン	ノーマルモードへ
	ノーマルモード時	スリムモードへ	アドバンスモードへ
	アドバンスモード時	ノーマルモードへ	アドバンスモード機能変更

※2 文字を入力していない状態で操作してください。

※3 録画済み番組再生時、およびタイムシフト視聴時のみ使用できます。スキップは、再生時刻より約30秒前へ進みます。バックスキップは、再生時刻より約30秒巻き戻します。

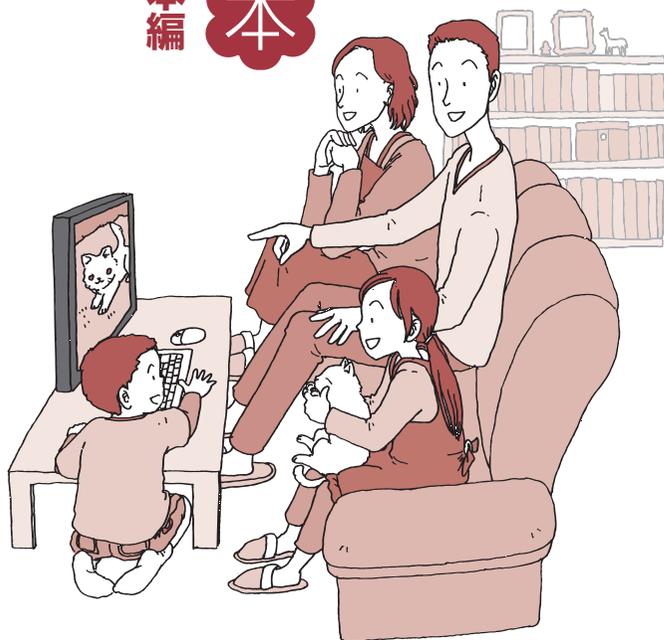
※4 音声付きで再生します。録画済み番組再生時、およびタイムシフト視聴時のみ使用できます。

※5 録画済み番組再生時のみ使用できます。タイムシフト視聴時は使用できません。



テレビを 楽しむ本

基本編



* 8 1 1 1 9 0 1 0 6 A *

初版 2016年5月
NEC
853-811190-106-A
Printed in Japan

NECパーソナルコンピュータ株式会社
〒101-0021 東京都千代田区外神田四丁目14番1号 秋葉原UDX

このマニュアルは、再生紙を使用しています。